応用編

このマニュアルは、以下の製品に対応しています。

水平インサータプリンタ

MICROLINE 8720SE2

諸注意

電波障害防止について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。
なお、オプションのネットワークカードを使用した場合、この装置はクラスA情報技術装置になり、この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

高調波規制について

この装置は、「高調波電流規格　JIS C 61000-3-2 適合品」です。

エネルギースターについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内仕様のため、修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品を廃棄する場合の注意

本製品を廃棄する場合は、関係国内法、および各地方の廃棄物処理基準に従って廃棄してください。

本書について

1. 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは固くお断りします。
2. 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、万一記載もれなどお気付きの点がございましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。
4. 本書の内容に関して、運用上の影響につきましては、3 項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

商標について

各会社名，製品名は各社の登録商標または商品名です。
ESC/P は、セイコーエプソン（株）の登録商標です。
Microsoft、Windows、MS-DOS は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
MICROLINE は株式会社沖データの商標です。

マニュアルの版権について

すべての権利は､株式会社沖データに属しています。無断で複製､転記､翻訳等を行ってはいけません。必ず、株式会社沖データの文書による承諾を得てください。

使用許諾契約

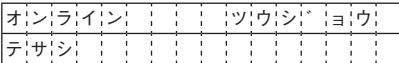
プリンタに付属のソフトウェアおよびドキュメンテーションは、株式会社 沖データが提供するものです。本ソフトウェアを使用することにより、お客様は、株式会社沖データ（以下、沖データという）との間で契約が成立し、本契約条項の拘束を受けることに同意したものと見なされます。

1. お客様は、本ソフトウェアに対応する沖データプリンタを所有している場合のみ、ソフトウェアを使用することが出来ます。
2. 本ソフトウェアおよびドキュメンテーション、そしてそれらのコピーの著作権、版権、所有権は、沖データまたは沖データに使用許諾を与えたライセンサーにあります。本ソフトウェアあるいはドキュメンテーションの一部または全部を複製したり、他人に複製を作らせたり、複製を許可したり、商行為をすることはできません。お客様は本ソフトウェアを、修正、改変、翻訳、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルしないことに同意します。また、本契約で認められた項目を除き、本ソフトウェアとドキュメンテーションに関するいかなる知的所有権の権利も付与しません。
3. お客様は以下の条件すべてを満足することにより本ソフトウェアを第三者に譲渡できます。
   (1) 本ソフトウェアに対応する沖データプリンタと一緒に譲渡する。
   (2) 本ソフトウェアおよびドキュメンテーションのコピー全てを当該第三者に譲渡し、または譲渡しなかったコピーを全て破棄する。
   (3) 当該第三者が事前に本契約の拘束に同意する。
   また、本ソフトウェアを賃貸、貸与、リース、配布、転載、移転することはできません。
   お客様は、本ソフトウェアを日本国外に出荷、移転、輸出、再輸出できないこと、違法な方法で使用しないことに同意します。
4. お客様が本契約の条件に違反した場合には、沖データは、お客様の本ソフトウェアおよびドキュメンテーションの使用中止およびライセンス契約の解除を行うことがあります。この様な解除が行われた場合には、お客様は本ソフトウェアおよびドキュメンテーションのオリジナルおよび全てのコピーを破棄し、商標の使用を中止するものとします。
5. 沖データ及び沖データのライセンサーは、本ソフトウェアまたはドキュメンテーションに関して、以下のことを含む一切の保証をしません。
   (1) 本ソフトウェアを使用する事によってお客様の要望する性能または結果が得られること。
   (2) 本ソフトウェアあるいはドキュメンテーションに瑕疵がないこと。
   (3) 第三者の権利を侵害していないこと。
   (4) 特定の目的に適合していること。
   またソフトウェアまたはドキュメンテーションは、予告なく改良、変更することがあります。
6. 沖データおよび沖データのライセンサーは、本ソフトウェアまたはドキュメンテーションによって生じる、いかなる直接的、間接的、派生的な損害、損失に対しても、一切責任を負わないものとします。

本書の見方

本文中の略語について

本書では、次のように表記している場合があります。

- MICROLINE 8720SE2 → ML8720SE2
- Microsoft® Windows Vista® operating system 日本語版 → Windows Vista
- Microsoft® Windows Server® 2003 x64 Edition operating system 日本語版 → Windows Server 2003(x64 版) ※
- Microsoft® Windows® XP x64 Edition operating system 日本語版 → WindowsXP(x64 版) ※
- Microsoft® Windows Server® 2003 operating system 日本語版 → Windows Server 2003 ※
- Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版 → WindowsXP ※
- Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system 日本語版 → WindowsMe
- Microsoft® Windows® 98 operating system 日本語版 → Windows98
- Microsoft® Windows® 95 operating system 日本語版 → Windows95
- Microsoft® Windows® 2000 operating system 日本語版 → Windows2000
- Microsoft® Windows NT® operating system Version4.0 日本語版 → WindowsNT4.0
- Windows Vista、Windows Server 2003、WindowsXP、WindowsMe、Windows98、Windows 95、Windows2000、WindowsNT4.0 の総称→ Windows

※ 特に記載がない場合は、Windows Vista、Windows Server 2003、WindowsXP には 64bit 版も含みます。

本書の見方

本書の内容は、大きく分けて次の 4 つの構成になっています。

第 1 章 Windows ソフトウェア
Windows ソフトウェアについて説明します。

第 2 章 便利な印刷機能
便利な印刷機能について説明します。

第 3 章 困ったときには
困ったときの処置方法について説明します。

付 録 書体サンプル、印字仕様、インタフェース仕様、文字コード表、制御コードの一覧表、消耗品およびオプション品について説明します。

図の表記のしかた

操作パネルスイッチ	印字可	「印字可」スイッチを押します。
	機能切替 用紙カット ＋ 印字可	「機能切替 / 用紙カット」スイッチを押しながら「印字可」スイッチを押します。
表示パネル	オンライン ツウシ゛ョウ テサシ	オンライン，通常印字モード，単票手差しモードであることを示しています。

本書での説明のマーク

	プリンタを正しく動作させるための注意や制限です。 誤った操作をしないため、必ずお読みください。
	プリンタを使用するときに知っておくと便利なことや参考になることです。 お読みになることをおすすめします。

戻る 前へ 次へ 索引へ 検索する

目　次

1 Windows ソフトウェア

OKI DIPUS（OKI Dot Impact Printer Utilities）を使います

OKI DIPUS を使用することで、プリンタステータスを確認することができます。また、プリンタの設定をコンピュータ上から変更することができます。

動作環境

Windows Vista/Server2003/XP/2000/NT4.0/Me/98 日本語版

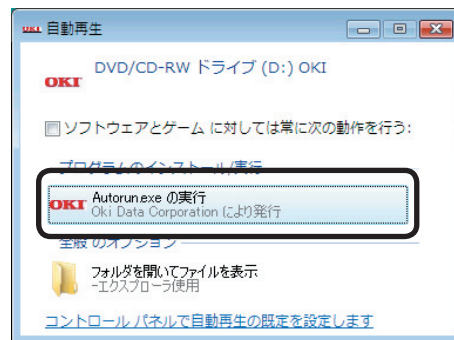
- OKI DIPUS をインストールする前に、必ず OKI MICROLINE 8720SE2 プリンタドライバのインストールを実施してください。（プリンタドライバのインストール方法についてはセットアップ編の 3 章をご参照ください。）
  プリンタドライバより先に OKI DIPUS をインストールした場合は、ステータスモニタで正常なプリンタステータスが得られない場合があります。
  DIPUS をインストール後、プリンタドライバを追加してインストールした場合も、再度、DIPUS のインストールを実施してください。
- 印刷中、またはステータスモニタ動作中に「メニュー設定ユーティリティ」、「TOF 設定ユーティリティ」、「スイッチ設定ユーティリティ」をご使用にならないでください。
- LPT ポート、ネットワークに接続されたプリンタのみでご使用になれます。
  COM ポートに接続されたプリンタではご使用になれません。
- Windows95 ではご使用になれません。
- Windows98、WindowsNT4.0 でお使いの場合は、Internet Explorer 6.0 以上が必要です。
- 画面の色は High Color 以上が必要です。
- コマンドプロンプトでの使用には対応していません。
- 印刷中にジョブキャンセルした場合は、正常に動作しない場合があります。
- ネットワーク接続の場合は、一部使用できない機能があります。

以下の説明は Windows Vista を例にしています。また、使用するプリンタは ML8720SE2、CD-ROM ドライブ名は D: を例にしています。

インストール方法

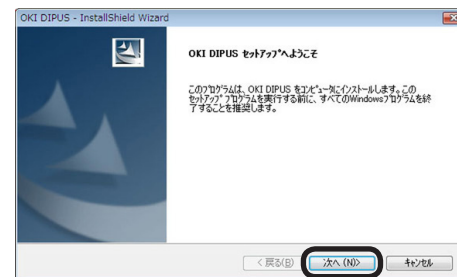
❶ OKI MICROLINE 8720SE2 プリンタドライバがインストールされていることを確認します。インストールされていない場合は、プリンタドライバのインストールを実施してください。（プリンタドライバのインストール方法についてはセットアップ編の 3 章をご参照ください。）

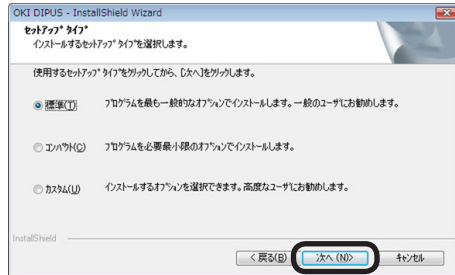
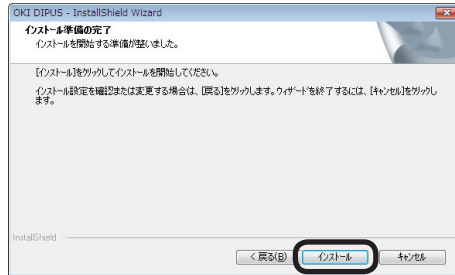
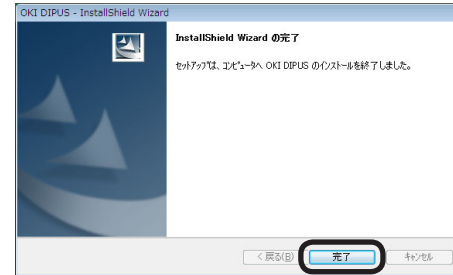
❷ Windows が起動している事を確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。「自動再生」の画面が自動的に表示されますので「Autorun.exe の実行」を選択します。

※ プリンタソフトウェア CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットしても何も表示されない場合は「D:¥Autorun.exe」をダブルクリックしてください。

❸「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されますので「続行」を選択します。

❹「使用許諾契約」の画面が表示された場合は、契約内容をよくお読みになり、『同意する』をクリックします。

❺以下の画面が表示されたら、『ソフトウェアセットアップ』を選択し、『OKI DIPUS のインストール』をクリックします。

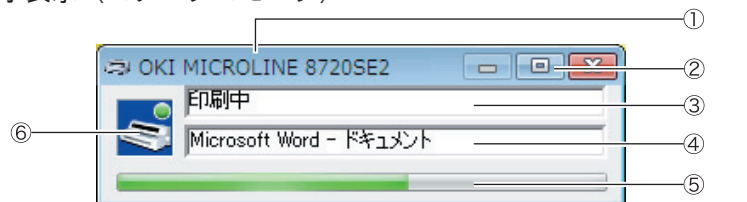
❻『OKI DIPUS セットアップへようこそ』の画面が表示されますので、「次へ」をクリックします。

❼「セットアップ タイプ」の画面が表示されますので、タイプを選択して「次へ」ボタンをクリックします。

『標準』　：すべてのユーティリティをインストールします。
『コンパクト』　：ステータスモニタのみをインストールします。
『カスタム』　：インストールするユーティリティを選択できます。

❽「インストール準備の完了」の画面が表示されますので、「インストール」をクリックします。

❾「InstallShield Wizard の完了」の画面が表示されますので、「完了」をクリックします。

❿デスクトップ上にユーティリティのショートカットが表示されますので、使用するユーティリティのアイコンをクリックします。
または、「スタート」-「 すべてのプログラム」-「沖データ」-「OKI DIPUS」から起動します。

ステータスモニタ

メニュー設定ユーティリティ

TOF設定ユーティリティ

スイッチ設定ユーティリティ

⓫プリンタに接続されているポートを指定します。ステータスモニタを起動し、『ステータスモニタの設定』タブを選択します。『プリンタの接続先』にてポートを選択します。（13 ページの『プリンタの接続先』を参照してください。）
ポートが適切に選択されませんと OKI DIPUS はご使用になれません。

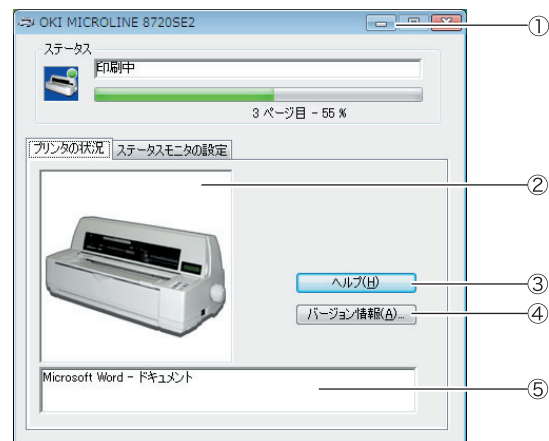
ステータスモニタ

現在のプリンタの状態を表示します。

最小表示（ステータスモニタ）

① プリンタ名を表示します。
② 詳細表示にします。
③ 現在のステータスを文字列で表示します。
※ネットワーク接続の場合は、ステータスの更新が遅れることがあります。
④ 印刷中の場合、ドキュメント名を表示します。
※ネットワーク接続の場合は表示されません。
⑤ 各ページにおける印刷データの送信状況を表示します。
※ネットワーク接続の場合は表示されません。
⑥ エラーレベルをアイコンで表示します。

エラーレベル	説　明	ステータス	タスクアイコン
通常	プリンタは正常に動作しています。	オンライン 印刷中 データ受信中等	
警告	プリンタは正常に動作していますが、何らかの状態が発生しています。	オフライン ペーパエンド等	以下のアイコンが交互に表示
エラー	印刷できない状態です。	用紙ジャム その他アラーム 復旧不可エラー 未対応プリンタ プリンタ接続エラー等	以下のアイコンが交互に表示

詳細表示 1（『プリンタの状況』タブ表示時）

① 最小表示にします。
② プリンタの状況を画像で表示します。

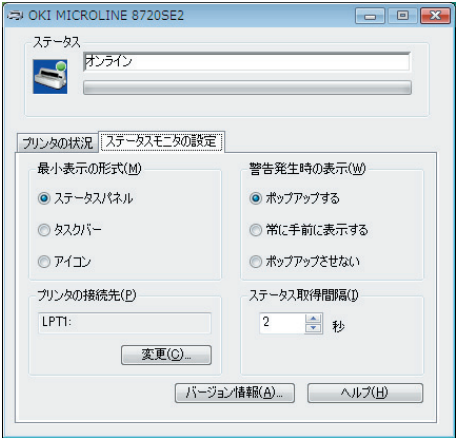
エラーレベル	説　明	ステータス	画　像
通常	プリンタは正常に動作しています。	オンライン 印刷中 データ受信中等	
警告	プリンタは正常に動作していますが、何らかの状態が発生しています。	オフライン ペーパエンド等	

エラーレベル	説　明	ステータス	画　像
エラー	印刷できない状態です。	用紙ジャム その他アラーム 復旧不可エラー 未対応プリンタ等	
		プリンタ接続エラー	

③ ヘルプを表示します。

④ ステータスモニタのバージョン情報を表示します。

⑤ ステータスの詳細を表示します。また、印刷中の場合、ドキュメント名を表示します。
※ ネットワーク接続の場合は表示されません。

詳細表示２（『ステータスモニタの設定』タブ表示時）

最小化表示の形式

ステータスモニタを最小化表示にした時の表示形式を設定します。

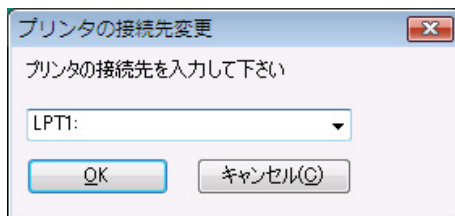
- ステータスパネル　：ステータスパネルを表示します。
- タスクバー　　　　：タスクバーとタスクトレイに表示します。
- アイコン　　　　　：タスクトレイに表示します。

警告発生時の表示

ステータスモニタの表示位置を設定します。

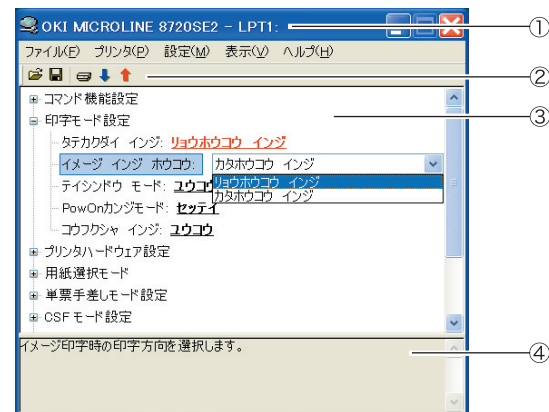
- ポップアップする
  最小化表示の時にエラーを検知すると、自動的に詳細表示に戻します。
  （エラーレベルが「通常」、「警告」の場合はポップアップしません。）
- 常に手前に表示
  常に画面最前面に表示します。
- ポップアップさせない
  エラーを検知しても、ステータスモニタを画面の最前面に移動しません。

プリンタの接続先

本ステータスモニタで指定可能なポートはLPT、ネットワークとなります。リストから選択することでポートを指定できます。

ステータス取得間隔

ステータスを取得する間隔を秒単位で指定します。

メニュー設定ユーティリティ

プリンタのメニュー設定値を変更できます。
設定情報をファイルに保存することができます。
また、ファイルを呼び出して一括してメニューを変更することができます。
設定可能なメニュー項目については、「5 章　プリンタをより活用するために」（セットアップ編）をご参照ください。

① タイトルバー

状況によって、以下のように表示されます。

- プリンタからメニュー情報を読み込んでいない場合
  ポート名のみを表示します。
- 設定ファイルを開いた場合
  機種名(File:)ーポート名
- プリンタとの接続が確立し、メニュー情報を読み込んだ場合
  機種名ーポート名

② ツールバー / メニュー

ツールバー

アイコン	説　明
	ファイルから設定値を読み込みます。
	ファイルへ設定値を書き込みます。 ※設定値を読み込み済みの時のみ選択可能です。それ以外の時は灰色表示となります。
	設定値を取得するポートを指定します。
	プリンタから設定値を読み込みます。 ※プリンタがオンラインの時のみ有効です。
	プリンタに設定値を書き込みます。 ※プリンタがオンラインの時のみ有効です。 ※設定値を読み込み済みの時のみ選択可能です。それ以外の時は灰色表示となります。

メニュー

ファイル		説　明
ファイル	開く	ツールバーボタン と同機能です。 ファイルから設定値を読み込みます。
	名前を付けて保存	ツールバーボタン と同機能です。 ファイルへ設定値を書き込みます。 ※設定値を読み込み済みの時のみ選択可能です。
	終了	ユーティリティを終了します。
プリンタ	接続先変更	ツールバーボタン と同機能です。 設定値を取得するポートを指定します。
	プリンタから読み込み	ツールバーボタン と同機能です。 プリンタから設定値を読み込みます。 ※プリンタがオンラインの時のみ有効です。
	プリンタへ書き込み	ツールバーボタン と同機能です。 プリンタに設定値を書き込みます。 ※プリンタがオンラインの時のみ有効です。 ※設定値を読み込み済みの時のみ選択可能です。それ以外の時は灰色表示となります。
設定	全ての項目を変更前の値に戻す	ツリーに表示されている全項目の設定値を、プリンタ読み書き時の状態に戻します。 ※設定値を読み込み済みの時のみ選択可能です。それ以外の時は灰色表示となります。
	全ての項目をデフォルト値に戻す	ツリーに表示されている全項目の設定値を、デフォルト値（工場出荷設定）に戻します。 ※設定値を読み込み済みの時のみ選択可能です。それ以外の時は灰色表示となります。
	選択項目を変更前の値に戻す	ツリーで現在選択されている項目の設定値を、プリンタ読み書き時の状態に戻します。 ※変更されたツリーの項目を選択時のみ選択可能です。
	選択項目をデフォルト値に戻す	ツリーで現在選択されている項目の設定値を、デフォルト値（工場出荷設定）に戻します。 ※ツリーの項目を選択時のみ選択可能です。
表示	全ての項目を開く	ツリービューに表示されている項目を全て展開します。 ※設定値を読み込み済みの時のみ選択可能です。それ以外の時は灰色表示となります。
	全ての項目を閉じる	ツリービューに表示されている項目を全て圧縮します。 ※メニュー設定値を読み込み済みの時のみ選択可能です。それ以外の時は灰色表示となります。
ヘルプ	ヘルプ	ヘルプの目次画面を表示します。
	バージョン情報	バージョン情報を表示します。

③ ツリービュー

メニュー設定がツリー形式で表示されます。
メニュー設定を読み込み後に変更された項目は、設定値が赤字で表示されます。
本ビュー内でメニュー項目の設定値を左クリックすることで設定可能な設定値がリスト表示され、その中から設定値を選択することにより、項目の設定値を変更できます。
ただし、灰色で表示されている項目は読み取り専用で、設定の変更はできません。

④ メッセージビュー
メニュー項目の説明や、エラーメッセージなどが表示されます。
ツリービュー内でメニュー項目を選択すると、選択された項目の説明が表示されます。

設定手順

設定を変更するには、次の手順で操作を行います。

［任意の設定値に変更する場合］

❶ 本ユーティリティを起動します。

❷ ユーティリティ起動時には自動的に前回の接続先でプリンタから読み込みを行います。もしプリンタが接続されていなければツリーは表示されません。

❸ ツールバーボタン を押下またはメニュー『プリンタ』ー『接続先変更 ...』を実行し、プリンタが接続されているポートを入力します。

❹ ツールバーボタン を押下またはメニュー『プリンタ』ー『プリンタから読み込み』を実行します。

❺ 設定値の読み込みに成功した場合、ツリービューに項目と設定値が表示されます。
※事前にツリー表示されている場合、前ツリーは破棄されます。

❻ ツリービュー内の設定値を変更します。

❼ ツールバーボタン を押下またはメニュー『プリンタ』ー『プリンタへ書き込み』を実行します。
※本処理を実行しない限り、画面上で設定値を変更しても変更は有効となりません。

［ファイルから設定値を読み込む場合］

❶ 本ユーティリティを起動します。

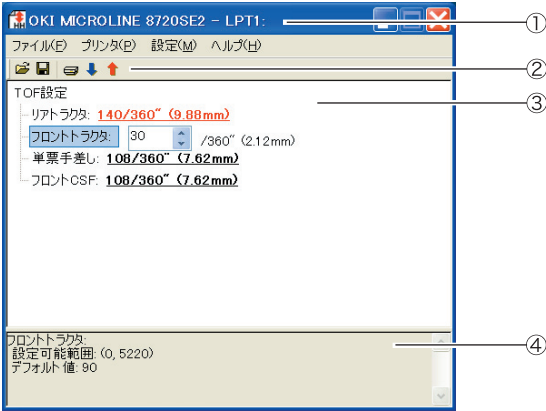
❷ ツールバーボタン を押下またはメニュー『プリンタ』ー『接続先変更 ...』を実行し、プリンタが接続されているポートを入力します。

❸ ツールバーボタン を押下またはメニュー『ファイル』ー『開く ...』を実行し、設定ファイルを開きます。

❹ メニュー設定値の読み込みに成功した場合、ツリービューに設定値が表示されます。
※事前にツリー表示されている場合、メニュー設定値が変更されます。

❺ ツールバーボタン を押下またはメニュー『プリンタ』ー『プリンタへ書き込み』を実行します。
※本処理を実行しない限り、画面上で設定値を変更しても変更は有効となりません。

TOF 設定ユーティリティ

各用紙モードの TOF 位置（頭出し位置）を変更することが可能です。
設定情報をファイルに保存することができます。
また、ファイルを呼び出して一括して TOF 設定を変更することができます。

① タイトルバー

状況によって、以下のように表示されます。

- プリンタから TOF 情報を読み込んでいない場合
  ポート名のみを表示します。
- 設定ファイルを開いた場合
  機種名(File:)ーポート名
- プリンタとの接続が確立し、TOF 情報を読み込んだ場合
  機種名ーポート名

② ツールバー / メニュー

ツールバー

アイコン	説　明
	ファイルから設定値を読み込みます。
	ファイルへ設定値を書き込みます。 ※設定値を読み込み済みの時のみ選択可能です。それ以外の時は灰色表示となります。
	設定値を取得するポートを指定します。
	プリンタから設定値を読み込みます。 ※プリンタがオンラインの時のみ有効です。
	プリンタに設定値を書き込みます。 ※プリンタがオンラインの時のみ有効です。 ※設定値を読み込み済みの時のみ選択可能です。それ以外の時は灰色表示となります。

メニュー

ファイル		説　明
ファイル	開く	ツールバーボタン と同機能です。 ファイルから設定値を読み込みます。
	名前を付けて保存	ツールバーボタン と同機能です。 ファイルへ設定値を書き込みます。 ※設定値を読み込み済みの時のみ選択可能です。
	終了	ユーティリティを終了します。
プリンタ	接続先変更	ツールバーボタン と同機能です。 設定値を取得するポートを指定します。
	プリンタから読み込み	ツールバーボタン と同機能です。 プリンタから設定値を読み込みます。 ※プリンタがオンラインの時のみ有効です。
	プリンタへ書き込み	ツールバーボタン と同機能です。 プリンタに設定値を書き込みます。 ※プリンタがオンラインの時のみ有効です。 ※設定値を読み込み済みの時のみ選択可能です。それ以外の時は灰色表示となります。

ファイル		説　明
設定	全ての項目を変更前の値に戻す	ツリーに表示されている全項目の設定値を、プリンタ読み書き時の状態に戻します。 ※設定値を読み込み済みの時のみ選択可能です。それ以外の時は灰色表示となります。
	全ての項目をデフォルト値に戻す	ツリーに表示されている全項目の設定値を、デフォルト値（工場出荷設定）に戻します。 ※設定値を読み込み済みの時のみ選択可能です。それ以外の時は灰色表示となります。
	選択項目を変更前の値に戻す	ツリーで現在選択されている項目の設定値を、プリンタ読み書き時の状態に戻します。 ※変更されたツリーの項目を選択時のみ選択可能です。
	選択項目をデフォルト値に戻す	ツリーで現在選択されている項目の設定値を、デフォルト値（工場出荷設定）に戻します。 ※ツリーの項目を選択時のみ選択可能です。
ヘルプ	ヘルプ	ヘルプの目次画面を表示します。
	バージョン情報	バージョン情報を表示します。

③　ツリービュー

TOF 設定がツリー形式で表示されます。
設定を読み込み後に変更された項目は、設定値が赤字で表示されます。
本ビュー内で項目を左クリックすることで設定値を変更できます。

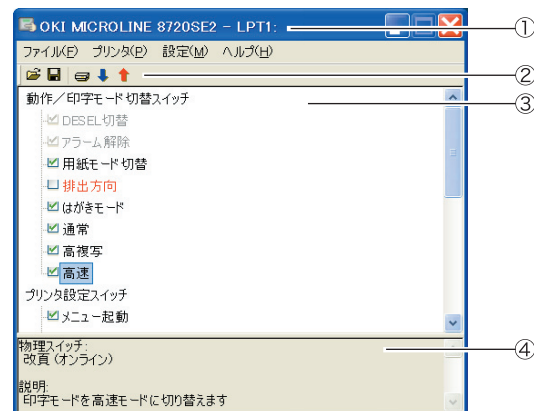
④　メッセージビュー

項目の説明や、エラーメッセージなどが表示されます。
ツリービュー内で項目を選択すると、選択された項目の説明が表示されます。

TOF 設定手順

メニュー設定ユーティリティの「設定手順」をご参照ください。

スイッチ設定ユーティリティ

操作パネル上のスイッチの機能を無効にします。スイッチの機能を制限したい場合にお使いください。
一度無効にしたスイッチ機能を有効にするには本ユーティリティで設定解除してください。プリンタ側の操作で解除できません。
設定情報をファイルに保存することができます。
また、ファイルを呼び出して一括して設定を変更することができます。

①　タイトルバー

状況によって、以下のように表示されます。

- プリンタからスイッチ情報を読み込んでいない場合
  ポート名のみを表示します。
- 設定ファイルを開いた場合
  機種名(File:)ーポート名
- プリンタとの接続が確立し、スイッチ情報を読み込んだ場合
  機種名ーポート名

② ツールバー / メニュー

ツールバー

アイコン	説　明
（開く）	ファイルから設定値を読み込みます。
（保存）	ファイルへ設定値を書き込みます。 ※設定値を読み込み済みの時のみ選択可能です。それ以外の時は灰色表示となります。
（プリンタ）	設定値を取得するポートを指定します。
（下矢印）	プリンタから設定値を読み込みます。 ※プリンタがオンラインの時のみ有効です。
（上矢印）	プリンタに設定値を書き込みます。 ※プリンタがオンラインの時のみ有効です。 ※設定値を読み込み済みの時のみ選択可能です。それ以外の時は灰色表示となります。

メニュー

ファイル		説　明
ファイル	開く	ツールバーボタン（開く）と同機能です。 ファイルから設定値を読み込みます。
	名前を付けて保存	ツールバーボタン（保存）と同機能です。 ファイルへ設定値を書き込みます。 ※設定値を読み込み済みの時のみ選択可能です。
	終了	ユーティリティを終了します。
プリンタ	接続先変更	ツールバーボタン（プリンタ）と同機能です。 設定値を取得するポートを指定します。
	プリンタから読み込み	ツールバーボタン（下矢印）と同機能です。 プリンタから設定値を読み込みます。 ※プリンタがオンラインの時のみ有効です。
	プリンタへ書き込み	ツールバーボタン（上矢印）と同機能です。 プリンタに設定値を書き込みます。 ※プリンタがオンラインの時のみ有効です。 ※設定値を読み込み済みの時のみ選択可能です。それ以外の時は灰色表示となります。
設定	全ての項目を変更前の値に戻す	ツリーに表示されている全項目の設定値を、プリンタ読み書き時の状態に戻します。 ※設定値を読み込み済みの時のみ選択可能です。それ以外の時は灰色表示となります。
	全ての項目をデフォルト値に戻す	ツリーに表示されている全項目の設定値を、デフォルト値（工場出荷設定）に戻します。 ※設定値を読み込み済みの時のみ選択可能です。それ以外の時は灰色表示となります。
	選択項目を変更前の値に戻す	ツリーで現在選択されている項目の設定値を、プリンタ読み書き時の状態に戻します。 ※変更されたツリーの項目を選択時のみ選択可能です。
	選択項目をデフォルト値に戻す	ツリーで現在選択されている項目の設定値を、デフォルト値（工場出荷設定）に戻します。 ※ツリーの項目を選択時のみ選択可能です。
ヘルプ	ヘルプ	ヘルプの目次画面を表示します。
	バージョン情報	バージョン情報を表示します。

③ ツリービュー

スイッチ設定がツリー形式で表示されます。
設定を読み込み後に変更された項目は、設定値が赤字で表示されます。
本ビュー内で項目を左クリックすることで設定値を変更できます。

④ メッセージビュー

項目の説明や、エラーメッセージなどが表示されます。
ツリービュー内で項目を選択すると、選択された項目の説明が表示されます。

スイッチ設定手順

メニュー設定ユーティリティの「設定手順」をご参照ください。

2 便利な印刷機能

プリンタの調整項目

調整メニュー

プリンタの機械的なずれを調整します。

調整メニューの設定値は、工場出荷時に適正な値に調整してあります。むやみに変更しないでください。

調整メニューでは A4 サイズ以上の単票の縦置きまたは 15 インチ幅の連続紙を使用してください。
ここでは、A4 サイズの単票を使用する場合を例にとって、現在の設定の確認と変更方法を説明します。プリンタはあらかじめ単票手差しモードにしておきます。「単票と連続紙の切り替え」（セットアップ編）を参照してください。

1. 電源スイッチを「OFF」にします。
2. 印字可，改頁，高複写 を同時に押しながら、電源スイッチを「ON」にします。
   表示パネルに「イニシャルショリチュウ／スイッチヲニンシキシマシタ」と表示されたらスイッチから指を離します。
3. テーブルに単票をセットします。
   単票を自動的に吸入し、「PRINT REG***」の設定値が印字されます。
4. 改頁 または 改行 を押して、項目を選びます。
5. 印字可 または 用紙モード を押して、調整値を選びます。
6. 設定を終了する場合は、用紙ロード を押します。

現在の設定値をメモリに記憶し、調整メニューを終了します。

網かけ部は初期値

項番	項　目	設定値	機　能
1 ～ 4	PRINT REG **** （****は速度表示であり、LOWまたはNORMまたはHIGH1またはHIGH2）	（PRREG=**） **は±5まで補正可能 出荷時、適正値に調整されます。	低速印字速度（LOW），通常印字速度（NORM），高速印字速度（HIGH1，HIGH2）の、横方向の印字ずれを調整します。 （例） （0） （-1） （-2）
5	タンピョウ　LF　ピッチ	（TLFP=***） ***は±10まで補正可能 出荷時、適正値に調整されます。	単票給紙後の改行量を補正します。
6	リア　LF　ピッチ	（RLFP=***） ***は－7～＋14まで補正可能	リア連帳紙給紙後の改行量を補正します。

LF ピッチ補正は、あらかじめ枠線等がプレプリント印刷されている単票を使用するときに、改行ピッチが合わない場合に補正する機能です。設定値に対する補正量は以下のとおりです。

設定値	100mmあたりの補正量
±1	±0.07mm
±2	±0.21mm
±3	±0.35mm
±4	±0.42mm
±5	±0.56mm
±6	±0.70mm
±7	±0.84mm
±8	±0.92mm
±9	±1.06mm
±10	±1.20mm

リア LF ピッチ補正は、オプションのリアトラクタ使用時に 1 ページ目と 2 ページ目の頭出し位置がずれる場合に補正する機能です。設定値に対する補正量は以下のとおりです。

設定値	総補正量
−7	0mm（0インチ）
−6	+0.21mm（3/360インチ）
−5	+0.35mm（5/360インチ）
−4	+0.49mm（7/360インチ）
−3	+0.64mm（9/360インチ）
−2	+0.78mm（11/360インチ）
−1	+0.92mm（13/360インチ）
0	+1.06mm（15/360インチ） デフォルト
+1	+1.20mm（17/360インチ）
+2	+1.34mm（19/360インチ）
+3	+1.48mm（21/360インチ）
+4	+1.62mm（23/360インチ）
+5	+1.76mm（25/360インチ）
+6	+1.91mm（27/360インチ）
+7	+2.06mm（29/360インチ）
+8	+2.19mm（31/360インチ）
+9	+2.33mm（33/360インチ）
+10	+2.47mm（35/360インチ）
+11	+2.61mm（37/360インチ）
+12	+2.75mm（39/360インチ）
+13	+2.89mm（41/360インチ）
+14	+3.03mm（43/360インチ）

用紙の頭出し位置を補正する

用紙の頭出し位置を基準位置［6.35mm（1/4 インチ）］に合わせることができます。
基準位置とは、用紙の先頭行のことで、用紙が自動給紙されて停止する位置です。

- ダブルトラクタモードでは無効です。
- 補正する場合は、6.35mm（1/4 インチ）に合わせてください。
- 用紙の頭出し位置を任意の位置に設定する場合は、「1 文字目の印字位置を設定する」（27 ページ）を参照してください。

参考

頭出し位置の補正は、用紙モード（単票手差しモード，自動給紙（前側）モード，自動給紙（後側）モード，フロントトラクタモード，リアトラクタモード）でそれぞれ別々に設定できます。

1 プリンタのメニュー設定印刷を行い、補正を行う用紙モードの「TOF　イチ」または「オートロード　イチ」が「6.35mm（1/4″）」になっていることを確認します。

詳細は「現在の設定を確認する」（セットアップ編）を参照してください。

2 オフライン状態で「用紙モード」スイッチを押し、補正を行う用紙モードを選択します。

3 「印字可」スイッチを押し、オフラインにします。

4 カットシートフィーダの場合は用紙ガイドに、連続紙の場合はピントラクタに用紙をセットします。

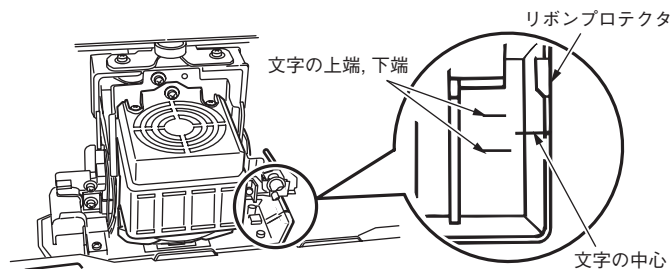
単票手差しの場合は、まだ用紙をセットしないでください。

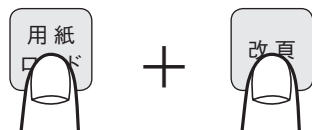
5 「用紙ロード」スイッチを押します。単票手差しの場合は、スイッチを押したままテーブルに用紙をセットします。

用紙吸入後も「用紙ロード」スイッチを押したままにしてください。

用紙上端より 6.35mm（1/4 インチ）の位置まで用紙を吸入し、表示パネルに「アタマダシイチ　ホセイ」と表示されます。

6 縦方向の 1 文字目印字位置を合わせます。

① 1 文字目の中心位置がどこになるか確認します。

② 以下のスイッチを操作して、1 文字目を合わせます。

順方向に微少送り：「用紙ロード」スイッチを押したまま、「改頁」スイッチを押します。

逆方向に微少送り：「用紙ロード」スイッチを押したまま、「改行」スイッチを押します。

参考

順方向 , 逆方向の微少送りピッチは 0.21mm（1/120 インチ）です。

カバーオープン状態ではスイッチ操作できません。

7 用紙頭出し位置が基準位置［1 文字目の中心で 6.35mm（1/4 インチ）］になったら、スイッチから指を離します。

指を離した位置が、新しい頭出し位置補正として記憶されます。

- プリンタに電源が投入されていて、用紙がセットされているときにプラテンノブを手で回すと、縦方向の印字の位置がずれますので回さないようにしてください。
- 微少逆送りで調整する場合は、印字ずれが発生することがありますので、必ず 2 ～ 3mm 余分に用紙を戻し、順方向に送って印字位置を合わせてください。

用紙のカット位置を補正する

用紙のカット位置を調整することができます。

カット位置の補正は、フロントトラクタモード，リアトラクタモードでそれぞれ別々に設定できます。

- ダブルトラクタモードでは無効です。
- メニュー設定の「フロント　カットイチ」が「スタッカ」に設定されている場合には、フロントトラクタモードでのカット位置の調整はできません。
- 以下の説明はメニュー設定の「リア　カットイチ」が「センターガイド」に設定されている場合です。　ただし､「ボウオンカバー」に設定されている場合でも、カット位置の調整は有効です。
- プリンタのページ長設定が、実際の用紙と合っていないと、正常に調整できません。

1 「連続紙をセットする」(セットアップ編) を参照して、用紙をセットしてください。

用紙を 1 ページ余分に紙送りしておくと、調整がしやすくなります。用紙セット後､「印字可」スイッチを押してオフライン状態にします。その後「改頁」スイッチを押して 1 ページ分紙送りを実行します。

2 「印字可」ランプが点灯していることを確認します。

「印字可」ランプが消灯している場合には､「印字可」スイッチ押し、オンライン状態にします。

3 「機能切替 / 用紙カット」スイッチを押します。

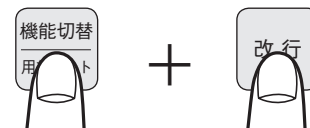
注 カット送り動作後も「機能切換 / 用紙カット」スイッチを押したままにしてください。

ミシン目をリアカバー位置（フロントトラクタモード）あるいはセンターガイド位置（リアトラクタモード）位置まで送り出し､「カット　イチ　ホセイ」と表示します。

4 ミシン目の位置を調整します。

ミシン目の位置がリアカバーに合うように、以下の操作を行います。
リアトラクタモードの場合には、ミシン目をセンターガイドに合わせます。

順方向に微少送り：「機能切替 / 用紙カット」スイッチを押したまま､「改頁」スイッチを押します。

逆方向に微少送り：「機能切替 / 用紙カット」スイッチを押したまま､「改行」スイッチを押します。

順方向 , 逆方向の微少送りピッチは 0.42mm（1/60 インチ）です。

5 ミシン目の位置がリアカバーに合ったところで、スイッチから指を離します。

リアトラクタモードの場合には、ミシン目をセンターガイドに合わせます。
指を離した位置が、新しいカット位置として記憶されます。

- プリンタに電源が投入されていて、用紙がセットされているときにプラテンノブを手で回すと、縦方向の印字の位置がすれますので回さないようにしてください。
- 微少逆送りで調整する場合は、位置ずれが発生することがありますので、必ず 2 ～ 3mm 余分に用紙を戻し、順方向に送って印字位置を合わせてください。

プリンタの便利な機能

通常印字／高速印字／高複写印字の設定

このプリンタには､通常印字モードと高速印字モードと高複写印字モードがあります。
通常印字は、文章を清書するときに使用します。
高速印字は、テスト印字やプログラムリストなど印字を速く行うのに便利です。
高複写印字は、宅配伝票など、複写枚数が多い用紙に印字するときに使います。
電源投入時は、通常印字になります。

通常印字の設定

「印字可」ランプが点灯していることを確認します。

「改行」スイッチを押します。

「高速印字」ランプまたは「高複写」ランプが消灯します。

印字中に「改行」スイッチを押すと、高速印字または高複写印字から通常印字となります。

高速印字の設定

1 「印字可」ランプが点灯していることを確認します。

「改頁」スイッチを押します。

「高速印字」ランプが点灯します。

印字中に「改頁」スイッチを押すと、通常印字または高複写印字から高速印字となります。

高速印字では、文字パターンのドットを間引き、高速で印字を行うため、通常印字に比べ文字が薄く見えます。

高複写印字の設定

1 「印字可」ランプが点灯していることを確認します。

2 「高複写」スイッチを押します。

「高複写」ランプが点灯します。

参考 印字中に「高複写」スイッチを押すと、通常印字または高速印字から高複写印字となります。

- 1 枚目が厚く 2 枚目に複写がうすいような場合に高複写印字に設定してください。
- 高複写印字では 2 度打ちを行います。
- 用紙の厚さは、「用紙規格および印字範囲」(セットアップ編) を参照してください。
- リボン寿命は、約半分になります。
- 薄紙で横罫線印字をすると用紙が破れる場合がありますので、高複写印字にしないでください。
- インクリボンが新しいときに印字 Duty の高い文字やグラフィックを印字すると、汚れが発生する場合があります。

1 文字目の印字位置を設定する

1 文字目の印字位置を、任意の位置に設定することができます。
1 文字目印字位置とは、用紙の先頭行のことで、用紙が自動給紙されて停止する位置です。メニュー設定値以外の値を使いたいときに使用します。
用紙の種類によっては、1 文字目印字位置が異なる場合がありますので、本機能で設定してください。

1 文字目印字位置には、次のものがあります。

- プリンタが本来から持っている値（初期値）
- 電源を投入している間のみ記憶している値（一時的な設定）
- 新たに設定され、電源を切ってもメモリ内に記憶し続ける値（恒久的な設定）

参考 1 文字目印字位置の設定は、各用紙モード（単票手差しモード , 自動給紙モード , フロントトラクタモード , リアトラクタモード）で、それぞれ別々に設定できます。

1 プリンタの電源スイッチを「ON」にします。

用紙が給紙されていた場合は、排出させます。

2 オンライン状態で「用紙モード」スイッチを押し、設定を行う用紙モードを選択します。

3 横方向の 1 文字目の位置を合わせます。

単票手差しの場合は、シートガイドを調整します。
カットシートフィーダの場合は、用紙ガイドを調整します。
連続紙の場合は、ピントラクタを調整します。

4 「印字可」スイッチを押し、オフラインにします。

5 カットシートフィーダの場合は用紙ガイドに、連続紙の場合はピントラクタに用紙をセットします。

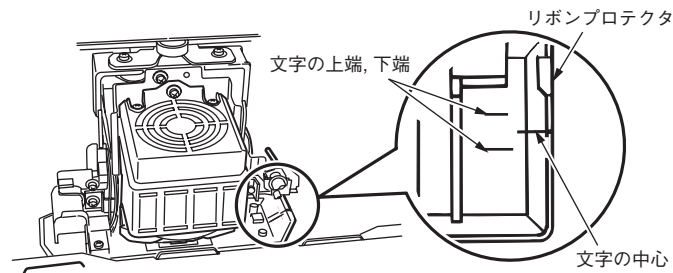
注 単票手差しの場合は、まだ用紙をセットしないでください。

6 「機能切替 / 用紙カット」スイッチを押しながら「印字可」スイッチを押します。

1 文字目印字位置設定モードになります。

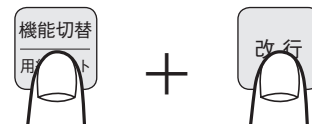
- 単票手差しの場合
  単票をプリンタにセットしてください。自動的に用紙上端より 6.35mm（1/4 インチ）の位置に用紙を送ります。
- カットシートフィーダ、連続紙の場合
  用紙上端より 6.35mm（1/4 インチ）の位置に用紙を送ります。

7 縦方向の 1 文字目印字位置を合わせます。

① 1 文字目の中心位置がどこになるか確認します。

②以下のスイッチを操作して、1 文字目を合わせます。

順方向に1改行：　「改行」スイッチを押します。

順方向に微少送り：「機能切替/用紙カット」スイッチを押したまま、「改頁」スイッチを押します。

逆方向に微少送り：「機能切替/用紙カット」スイッチを押したまま、「改行」スイッチを押します。

順方向 , 逆方向の微少送りピッチは 0.14mm（1/180 インチ）です。

カバーオープン状態ではスイッチ操作はできません。

8 1文字目印字位置が決まったら、恒久的な設定または、一時的な設定をします。

〔恒久的に設定する場合〕

「印字可」スイッチを押します。

スイッチを押した時点の位置がメモリに記憶されます。以後この位置が1文字目印字位置になります。
設定した値は、次に変更するまで継続されます。

イ	ン	シ	゛	カ	イ	シ	イ	チ		セ	ッ	テ	イ		
セ	ッ	テ	イ	サ	レ	マ	シ	タ	(	コ	ウ	キ	ュ	ウ	)

（約2秒間表示）

〔一時的に設定する場合〕

「用紙ロード」スイッチを押します。

スイッチを押した時点の位置が一時的に記憶されます。
設定した値は、電源を投入している間と、I-PRIME受信まで継続されます。

イ	ン	シ	゛	カ	イ	シ	イ	チ		セ	ッ	テ	イ		
セ	ッ	テ	イ	サ	レ	マ	シ	タ	(	イ	チ	シ	゛	)	

（約2秒間表示）

- プリンタに電源が投入されていて、用紙がセットされているときにプラテンノブを手で回すと、縦方向の印字の位置がずれますので回さないようにしてください。
- 微少逆送りで調整する場合は、印字ずれが発生することがありますので、必ず2～3mm余分に用紙を戻し、順方向に送って印字位置を合わせてください。

1 文字目印字位置をリセットする

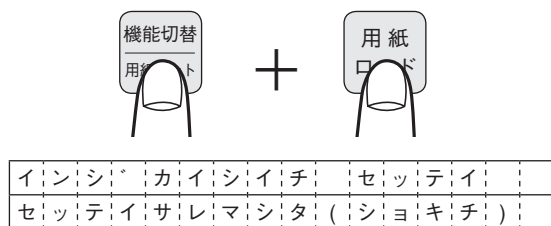
〔恒久的な設定のリセット〕

「恒久的な設定」でセットした、1 文字目印字位置をリセットします。
リセット後は、6.35mm（1/4 インチ）（初期値）になります。

メニュー設定内容を初期化した場合も、リセットされます。
（セットアップ編）

1 27, 28 ページの 1 〜 6 の手順を行い、1 文字目印字位置設定モードにします。

2「機能切替 / 用紙カット」スイッチを押しながら、「用紙ロード」スイッチを押します。

イ	ン	シ	゛	カ	イ	シ	イ	チ		セ	ッ	テ	イ		
セ	ッ	テ	イ	サ	レ	マ	シ	タ	(	シ	ョ	キ	チ	)	

（約 2 秒間表示）

〔一時的な設定のリセット〕

「一時的な設定」でセットした 1 文字目印字位置をリセットします。
リセット後は、メニューで設定されている値になります。

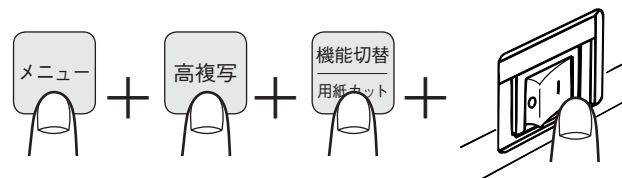
1 電源を入れ直します。

HEX ダンプをとる

HEX ダンプモードでは、受信したデータをすべて 16 進数で印字します。
ホストコンピュータからプリンタに正しいデータが送られているか、確認できます。

1 電源スイッチを「OFF」にします。

2「メニュー」＋「高複写」＋「機能切替 / 用紙カット」スイッチを押しながら、電源スイッチを「ON」にします。

表示パネルに「イニシャルショリチュウ／スイッチヲニンシキシマシタ」と表示されたら、スイッチから指を離します。

3 プリンタに用紙をセットして、印字データを送ります。

用紙を吸入した後、「Hex Dump Mode」と印字されます。
受信したデータが全て 16 進数で印字されます。

プリンタの電源スイッチを「OFF」にすると、HEX ダンプモードは解除されます。

HEX ダンプ印字を行う場合には、A4 サイズ以上の単票の縦置き、または 10 インチ幅以上の連続紙を使用してください。

バーコードの印字

このプリンタには、バーコードを印字する機能があります。
ここでは、概要を説明します。コントロールコマンドについては、「拡張コントロールコマンドの仕様」を参照してください。
拡張コントロールコマンドの仕様については、プリンタソフトウェア CD-ROM 内に PDF ファイルで格納されております。詳しくは、プリンタソフトウェア CD-ROM 内の「Readme」をご覧ください。

Windows 環境では使用できません。

バーコードの種類

このプリンタで印字できるバーコードの種類は、下表のとおりです。

バーコードの名称	文字種	桁数
NW-7	データ ： 数字0～9 記号 - $. / : + ¥ スタート/ストップ ： a b c d e t n *	可変(20)
JAN標準	データ ： 数字0～9	12+CD(13)
JAN短縮	データ ： 数字0～9	7+CD(8)
Code 39	データ ： 数字0～9 英字A～Z 記号 - $. / + % (SP) スタート/ストップ ： *	可変(20)
Interleaved 2 of 5	データ ： 数字0～9	可変(20)
カスタマバーコード	データ ： 数字0～9, 英字A～Z 記号－	可変 (Min 7, Max 23)

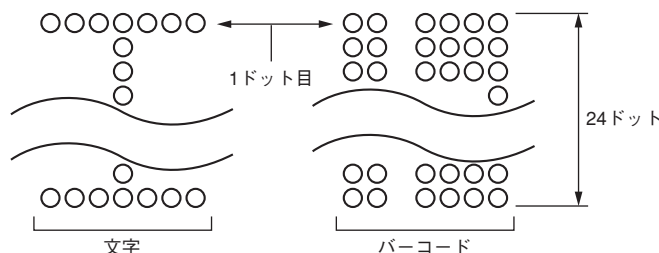
- CD：チェックディジットを示します。
- 桁数の（ ）内は最大桁数を示します。

参考

カスタマバーコードとは、あらかじめ郵便物にバーコードを印刷し、料金割引を受けようとするものです。
詳しくは、日本郵便のホームページをご覧ください。

〔NW-7, JAN 標準 / 短縮 , Code 39, Interleaved 2 of 5〕

バーコードの印字位置

バーコードの印字位置は、文字およびイメージデータと同様に、縦 1 ドット目をバーコードの 1 ドット目とし、縦 24 ドットで印字します。

- バーコードと文字が同一行に混在する次のような場合、改行量を調整しながら印字させる必要があります。

亜唖
亜唖
亜唖

亜唖
亜唖
亜唖

【文字の改行ピッチが 1/6 インチの場合】

①バーコード前の文字データ（亜 , 唖）とスペース , バーコード印字コマンド（バーエレメント指定）および , バーコード後のスペースと文字データ（亜 , 唖）を送信。（バーコード印字コマンド受信後、印字起動となる。）
②印字復帰コマンド、および 24/180 インチの改行コマンドを送信。
③手順①～②を繰り返します。

バーコードご使用時のご注意

- バーコード印字コマンドで印字するバーコードは、ドットを組み合わせて印字するため、本来の規格と多少異なる場合があります。このプリンタで印字されたバーコードの読み取りに関しては、お客様が読み取り確認された上で、ご使用ください。
- 印字が薄くなったインクリボンでバーコードを印字すると、読み取れない場合があります。バーコードを印字する場合は、新しいインクリボンを使用してください。

〔カスタマバーコード〕

カスタマバーコードの生成

カスタマバーコードに必要な文字情報は、新郵便番号と住所表示番号です。

新郵便番号.........町域名までの住所に設定された新郵便番号です。
住所表示番号 ....町域名以降の住所からバーコードに必要な文字情報をハイフンで結んだものです。
ビル , マンション等の棟・室番号も含みます。

例） 東京都千代田区霞が関1丁目3番2号　郵便プラザ503室
↓ 100-0013（新郵便番号）　↓ 1-3-2-503（住所表示番号）

① 住所 ：〒100-0013
東京都千代田区霞が関1丁目3番2号　郵便プラザ503室
② 新郵便番号＋住所表示番号変換 ：100-0013　1-3-2-503
③ 新郵便番号の3～4数桁目のﾊｲﾌﾝを省く：10000131-3-2-503
④ カスタマバコード桁調整 ：10000131-3-2-503　CC4 CC4 CC4 CC4
⑤ ﾁｪｯｸﾃﾞｼﾞｯﾄ(CD) 算出 ：1+0+0+0+0+1+3+1+10+3+10+2+10+5+0+3+14+14+14+14 =105+CD=19の倍数
→CD=114(19の倍数)-105=9
⑥ ｽﾀｰﾄｺｰﾄﾞ,ｽﾄｯﾌﾟｺｰﾄﾞ,ﾁｪｯｸﾃﾞｼﾞｯﾄを付加 ：STC 1 0 0 0 0 1 3 1 - 3 - 2 - 5 0 3 CC4 CC4 CC4 CC4 9 SPC
⑦ ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ印字ｺﾏﾝﾄﾞ送信

スタートコード , ストップコードおよびチェックディジットはプリンタが付加します。
送信するバーコードデータは "1 0 0 0 0 1 3 1 - 3 - 2 - 5 0 3" となります。

スタートコード，ストップコードおよび CC1 ～ CC8 を付加する場合は、下表（表 1）の数字に置き換えて送信してください。
本コードは本プリンタで独自に割り当てたもので、日本郵便のカスタマバーコードの仕様にはありません。また、本コードはバーコード印字コマンド（カスタマバーコード指定）のときのみ有効です。

［表 1］

ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ用ｷｬﾗｸﾀ	STC	SPC	CC1	CC2	CC3	CC4	CC5	CC6	CC7	CC8
ﾃﾞｰﾀ送信用数字	02	03	11	12	13	14	15	16	17	18

（16進）

チェックディジットの計算方法

チェックディジットは、新郵便番号と住所表示番号の各バーコード用キャラクタをチェックディジット計算対応表 (表 2) からチェック用数字に置き換え、その合計が 19 の倍数となるように生成します。

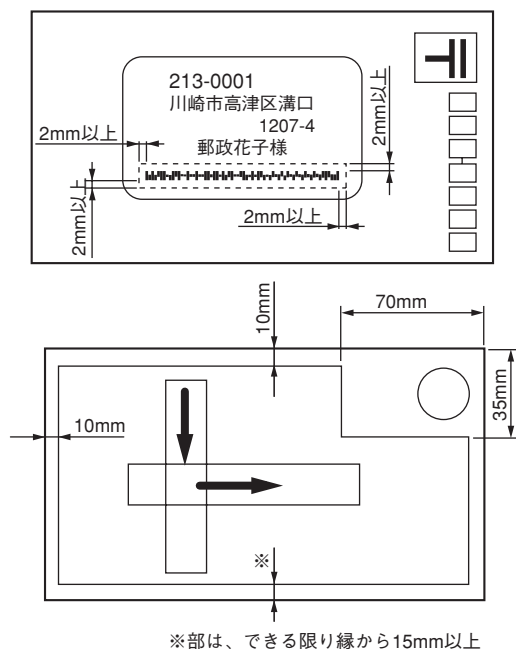
［表2］

ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ用ｷｬﾗｸﾀ	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
ﾁｪｯｸ用数字	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ用ｷｬﾗｸﾀ	-	CC1	CC2	CC3	CC4	CC5	CC6	CC7	CC8
ﾁｪｯｸ用数字	10	11	12	13	14	15	16	17	18

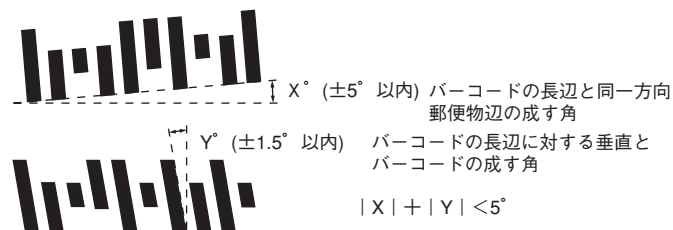
カスタマバーコードの印字位置

カスタマバーコードの上下左右には、2mm 以上の空白を設けるものとします。ただし、窓枠とカスタマバーコードの間の空白は、封筒と内容物のズレにかかわらず、常に上下左右とも 2mm 以上を確保するものとします。
宛名を横書きする場合は、最下行 (宛名氏名の直下) にカスタマバーコードを単独で印字することとし、宛名を縦書きするには、左右または下部に単独で印字することとします。
なお、カスタマバーコードは、下図のように郵便物の表面の縁から 10mm および消印領域である 70mm × 35mm を除いた範囲内に印字することができます。

※部は、できる限り縁から15mm以上

カスタマバーコードが印字される下地

カスタマバーコードが印字される下地は、白色または地模様のない淡い色とします。

カスタマバーコードの傾き

カスタマバーコードの傾きは、バーコードの長辺と同一方向の郵便物辺が成す角が 5 度以内になるようにします。またバーコードの長辺に対する垂線とバーコードとの成す角は 1.5 度以内になるようにするものとし、上記 2 つが混在する場合には、2 つの傾きの絶対値を加えたものが 5 度以内になるようにします。

使用するインクリボン

黒色のインクリボンを使用してください。印字が薄くなったインクリボンを使用すると、読み取りができなくなる場合があります。

印字品質

カスタマバーコード印字面には、反射率 50%以上の紙を使用し、印字面とカスタマバーコードとの反射率 PCS(Print Contrast Signal) は、0.6 以上とします。
また、カスタマバーコードには、インクのにじみやかすれなどが極力ないものとします。
インクリボンが新品の場合、インクのにじみが生じることがあります。

書式を使って印刷する

このプリンタには、書式を利用した印刷方法があります。
書式とは、いろいろな伝票やオリジナル用紙などのフォーマット形式に合わせて、印字開始位置や文字間、字形情報をあらかじめプリンタのメモリに登録しておくものです。書式を利用すれば、コンピュータからテキスト形式のファイルを送るだけで、用紙のフォーマット形式に合った印刷が可能です。

Windows 環境では使用できません。

書式で印刷する手順は、次のようになります。

1. 書式の作成と登録
2. 印刷データの作成
3. 使用する書式の指定
4. 用紙のセット
5. 印刷

各手順について、説明します。

書式の作成と登録

印刷するフォーマットに合わせて、コントロールコマンドで書式を作成します。

詳細は、拡張コントロールコマンドの仕様の「STX D（書式フォーマット転送）」を参照してください。
拡張コントロールコマンドの仕様については、プリンタソフトウェア CD-ROM 内に PDF ファイルで格納されております。
詳しくは、プリンタソフトウェア CD-ROM 内の「Readme」をご覧ください。

印刷データの作成

印刷するデータは、印字開始位置ごとに、LF コードで区切って作成します。また、書式で指定した印字開始位置数と同じ数の印字データの集まりを 1 ブロックとし、1 ページは 1 ブロックで印字されます。印字データ中に FF コードがあると、ブロックの終わりとみなします。

〈データ作成上の注意点〉

- 印字データは、文字コードと文字指定コマンドで作成してください。
- 文字の拡大，縮小は書式の字形で指定してください。
  印字データ中には文字の拡大，縮小コマンドを含めないでください。
- 1 行の文字数に制限はありませんが､プリンタの最大印字桁（メニューの設定値）を超えないようにしてください。
- 空白行をデータにするときは、LF コードのみ送ります。
- 文字の間隔は、パイカ文字（1/10 インチ）を基準として文字間スペースを登録していますが、文字の大きさを変えると文字間隔も変わります。

〈データの区切り文字について〉

印字データの中に余分な LF コードが含まれていると､印字データが誤って区切られ、印字位置がずれてしまいます。このような場合、印字データに区切り文字をつけることにより、正しく印字することができます。

区切り文字には、次の種類があります。

ページ区切り文字	？、@	1ブロックの印字データの始まりを示します。この文字に続く、書式で指定した印字開始位置数と同じ数の印字データの集まりを1ブロックのデータとします。 ページ区切り文字は、必ずブロックの先頭につけてください。
行区切り文字	！、″、&、；	1つの印字開始位置分のデータの始まりと終わりを示します。行区切り文字に囲まれた印字データのみが有効になります。 4種類の中から1種類だけ選択できます。 行区切り文字を使用する場合は、LF コードはすべて無効になります。

印字データの区切り文字の指定は、書式メニュー設定で行います。詳細は、「書式メニュー設定」（36 ページ）を参照してください。

- 印字データ中に FF コードがあると、ブロックの終わりとみなします。

使用する書式の指定

使用する書式をコントロールコマンドか、プリンタの操作パネルで指定します。

コントロールコマンドの詳細は、拡張コントロールコマンド仕様の「STX Q（書式指定）」を参照してください。
拡張コントロールコマンドの仕様については、プリンタソフトウェア CD-ROM 内に PDF ファイルで格納されております。詳しくは、プリンタソフトウェア CD-ROM 内の「Readme」をご覧ください。
プリンタの操作パネルでの指定方法は、「書式メニュー設定」（36 ページ）を参照してください。

用紙のセット

単票手差しの場合は、シートガイドを右端に突き当てます。
連続紙の場合は、左側のピントラクタを右端に突き当てます。
カットシートフィーダ（オプション）の場合は、用紙ガイド（左）を右端に突き当てます。
詳細は、「4　用紙の取り扱い」（セットアップ編）を参照してください。

印刷

コンピュータから印刷データを送ると、指定した書式に従い印刷を開始します。
書式モード中は、「書式」ランプが点灯します。）

ML8340SE 用に作成した書式を、このプリンタで印刷した場合、印字位置が異なる場合があります。

書式モードを解除するには、コントロールコマンドで指定するか、書式メニューで「カヘンショシキセンタク」の設定値を「ショシキナシ」にします。
コントロールコマンドの詳細は、拡張コントロールコマンドの仕様の「STX Q（書式指定）」を参照してください。
拡張コントロールコマンドの仕様については、プリンタソフトウェア CD-ROM 内に PDF ファイルで格納されております。
詳しくは、プリンタソフトウェア CD-ROM 内の「Readme」をご覧ください。
プリンタの操作パネルの操作方法は、「書式メニューの設定を変更する」（36 ページ）を参照してください。

目次へ 戻る 前へ 次へ 索引へ 検索する

書式メニューの設定を変更する

使用する用紙サイズや印字幅などが選択できます。
以下の手順で設定します。

1. オフライン状態で [機能切替/用紙カット] と [メニュー] を押して、「ショシキ　セッテイ　メニュー」を表示させます。
2. [改頁] または [改行] を押して、項目を選びます。
3. [印字可] または [用紙モード] を押して、設定値を選びます。
4. [機能切替/用紙カット] を押しながら [用紙ロード] を押して、設定値をセットします。
   引き続き別の項目をセットする場合は 2. に戻ります。
5. 設定を終了する場合は、[用紙ロード] を押します。

網かけ部は初期値

項番	項　目	設定値	機　能
1	カヘン　ショシキ　センタク	トウロク　ショシキ　ナシ ショシキ　ナシ (デバイス名：書式名)	プリンタ内蔵メモリに記憶している書式の中から、印字する書式を選択します。 (　)は、書式が登録されている場合に表示されます。書式モードを解除して通常モードにするには、「ショシキ　ナシ」を選択します。
2	カヘン　ショシキ　サクジョ ✎	トウロク　ショシキ　ナシ (デバイス名：書式名)	登録済みの書式を削除します。(　)は、書式が登録されている場合に表示されます。
3	ページ　クギリ　モジ	ナシ ?、@（、は区切り文字ではない）	ページ区切り文字を選択します。
4	ギョウ　クギリ　ケイシキ	data LF "data" !data! &data& ;data;	行区切り文字を選択します。
5	ショシキ　インジ　イチ	5320Sモード 8340Sモード	書式印字を行う場合、水平方向の印字位置を5320Sに合わせるか8340Sに合わせるか選択します。 このプリンタは、5320Sに合わせてください。

✎ 選択している書式を削除すると、「カヘン　ショシキ　センタク」は「トウロク　ショシキ　ナシ」または、「ショシキ　ナシ」になります。

3 困ったときには

アラーム表示がでたときには

プリンタが思うように動作しなかった場合は、ここに記載してある項目を探し、適切な処置を行ってください。

● … 点灯　◒ … 点滅　○ … 消灯

ランプ		表示パネル	アラームの意味と 対処方法
用紙	印字可		
●	○	ヨウシ　ナシ　XXX ヨウシヲ　セットシテクダサイ または ヨウシヲ　ホキュウシテクダサイ	用紙が終了しました。新しい用紙をセットし、「印字可」スイッチを押してください。
●	○	ペーパージャム ヨウシヲ　ヌキトッテクダサイ	紙づまりです。つまった用紙を取り除き「印字可」スイッチを押してください。
●	○	フィードジャム ヨウシヲ　カクニンシテクダサイ	連続紙の紙づまりです。つまった用紙を取り除き、「印字可」スイッチを押してください。
●	○	シャコウシテイマス サイセット　シテクダサイ	単票が斜めに給紙されました。シートガイドに沿ってセットし直してください。
●	○	タンヨウシ　アラーム ヨウシヲ　カクニンシテクダサイ	短い用紙長の用紙が給紙されました。正しい用紙をセットしてください。
◒	○	リアトラクタレバーアラーム リアトラクタレバーキリカエマチ	リアトラクタ切替えレバーの状態と用紙モードが合っていません。レバーを正しい位置へ切り替えてください。
◒	○	タンピョウ　ヌキトリマチ ヨウシヲ　ヌキトッテクダサイ	単票抜き取り待ちです。テーブルの用紙を外してください。
◒	◒	カバーオープン　アラーム カバーヲ　トジテクダサイ	トップカバーが開いています。トップカバーを閉じてください。
◒	◒	テーブルオープン　アラーム テーブルヲ　トジテクダサイ	テーブルが開いています。テーブルを閉じてください。

XXXは給紙ルートを示しています。

● … 点灯　◒ … 点滅　○ … 消灯

ランプ		表示パネル	アラームの意味と 対処方法
用紙	印字可		
◒	○	トラクタ　アラーム トラクタヲ　ソウチャククダサイ	リアピントラクタが外れています。リアピントラクタを装着してください。
● または ○	◒	データ／ドウサ　ホジチュウ ヨウシヲ　セットシテクダサイ または オンラインニ　シテクダサイ	用紙をセットするか、「印字可」スイッチを押すとアラームが解除されます。
◒	○	バイタイ　キリカエ　チュウ タンピョウ　ヌキトリマチ または チョウヒョウ　ジョキョマチ	用紙モード切替中です。 セット済みの用紙を取り除いてください。
◒	○	バイタイ　キリカエチュウ トラクタヲ　ソウチャククダサイ	リアピントラクタが外れています。 リアピントラクタを装着してください。
◒	○	バイタイ　キリカエ　チュウ リアトラクタレバーキリカエマチ	用紙モード切替え中です。 リアトラクタ切替えレバーを正しい位置に切り替えてください。
◒	○	バイタイ　キリカエ　チュウ キノウSWヲ　オシテクダサイ	用紙モード切替え中です。 「機能切替/用紙カット」スイッチを押してください。
◒	○	ヨウシヲ　カットシテクダサイ カットゴ　ロードSWオウカ	連続紙を切り取り、「用紙ロード」スイッチを押してください。
○	●	インジDUTY　アラーム ブンカツインジチュウデス	高密度印字のため、分割印字をしています。 高密度印字が終了したら正常に戻ります。

● … 点灯　◒ … 点滅　○ … 消灯

ランプ 用紙	ランプ 印字可	表示パネル	アラームの意味と 対処方法
○	●	ヘッドサーマル カタホウコウインジチュウデス または シバラク　オマチクダサイ	印字ヘッドが温度アラームになっています。 印字ヘッドの温度が下がると正常に戻ります。
○	●	ＳＰモータ　サーマル シバラク　オマチクダサイ	スペースモータが温度アラームになっています。 スペースモータの温度が下がると正常に戻ります。
○	○	ショシキ　サムチェック　アラーム ショシキヲ　クリア　シマシタ	書式を登録している不揮発性メモリ内に異常が発生し、登録書式を削除しました。 全書式を登録し直してください。
○	○	ショシキ　サムチェック　アラーム インジカＳＷ　→　アラームＯＦＦ	（同上）
○	○	インジカイシイチ　セッテイ セッテイハンイ　オーバー	1文字目印字位置設定可能範囲を超えました。微少改行を行ってください。
○ または ●	○ または ●	パワーセーブ	低消費電力モード中です。 アラーム表示ではありません。そのままお使いください。
自動紙厚	印字可		
◒	○	MGセッテイアラーム サイセッテイ　シテクダサイ	マニュアルギャップのギャップ調整の設定が合っていません。用紙の紙厚に合った設定をしてください。
用紙	書式		
◒	◒	エラー　ｎｎｎｎ パワーＯＦＦ　シテクダサイ	復旧不可能アラームです。リボンカートリッジが正しく取り付けられているか確認し、インクリボンが外れていたり、リボンカートリッジの取り付けが正常でない場合、再度取り付け直してください。（セットアップ編参照） その後、キャリッジ部がなめらかに移動することを確認し、電源を入れ直してください。 電源を入れ直しても再度エラーになる場合は、お客様相談センターにご連絡ください。

- ヘッドサーマルアラームについて

印字ヘッドが異常に高温とならないように温度を監視しています。この監視で、温度上昇を抑える必要があると判断した場合には温度レベルにより下記のような動作を行います。

A. 1 行を 2 回に分割し片方向で印字します。
B. 1 行を 2 回に分割して片方向で印字し、1 行印字後、一定時間休止します。

上記動作は、密度の高い印刷パターンを連続的に印刷するような場合に必要となります。
また、一般的な印刷パターンであっても印刷状況によっては必要となることがあります。
上記動作において温度レベルが変化した場合、その温度レベルに合う適切な印字動作を行います。
最終的に常温レベルまで温度が下がった時点で通常の印字動作に戻ります。なお、上記動作発生前と同様な印刷を続けて行うと再び上記動作となりますが、これは故障ではありません。このような場合には、印刷の区切りがよいところで、しばらくの間、印刷を休止いただいて使用されることをお奨めします。

- SP モータサーマルアラームについて

SP モータが高温とならないように温度を監視しています。この監視で、温度上昇を抑える必要があると判断した場合には一定時間動作を休止します。
通常、一般的な印刷条件ではこのような動作休止は必要ありませんが、印字ヘッドが左右に小刻みに移動するような印刷パターンの連続印刷では動作休止が必要となります。
一定時間休止後に自動的に動作を再開します。なお、休止前と同様な印刷を続けて行うと再び動作休止となりますが、これは故障ではありません。このような場合には、印刷の区切りがよいところで、しばらくの間、印刷を休止いただいて使用されることをお奨めします。

こんなときには

プリンタが思うように動作しなかった場合は、ここに記載してある項目を探し、適切な処置を行ってください。

現　象	原　因	処　置
電源が入らない		
電源が入らない。	電源コードが正しく接続されていません。	プリンタ側，コンセント側ともしっかりと差し込んでください。
	電源コンセントの異常または停電の可能性があります。	他の電気製品を同じコンセントに差し込んで、正常に動作するか確認してください。
印字しない		
「印字可」ランプが消灯している。	印字停止の状態です。	「印字可」スイッチを押してください。
	用紙がセットされていません。	用紙をセットしてください。
「印字可」ランプは点灯しているが印字しない。	I/Fケーブルが外れています。	正しく接続し直してください。
	I/Fケーブルがコンピュータやプリンタと合っていません。	仕様に合ったケーブルをお使いください。
	I/Fケーブルとメニュー設定の「I/F　センタク」が合っていません。	メニュー設定の「I/F　センタク」を「ジドウ」にしてください。（セットアップ編参照）
印字ヘッドは動いているが、印字しない。	リボンカートリッジが取り付けられていません。	リボンカートリッジを取り付けてください。（セットアップ編参照）
印字が遅くなった		
突然、印刷が遅くなったり、片方向印字、印刷動作の休止となった。	印字ヘッド、モータが高温になると、温度を下げるために印字速度が遅くなったり、片方向印字、一定時間動作の休止を行うことがありますが、故障ではありません。	印字ヘッド、モータの温度が下がると、自動的に元の動作に戻ります。この現象が頻繁に起こる場合には、プリンタの電源を切ってしばらく置いてから印刷を行ってください。
印字が鮮明でない		
文字が薄い、文字の一部が欠ける。	マニュアルギャップ調整のレンジ値が用紙に合っていません。	マニュアルギャップ調整を適切なレンジ値に合わせてください。（セットアップ編参照）
	高速印字に設定されています。	通常印字にしてください。（26ページ参照）
	インクリボンの寿命です。	新しいインクリボンに交換してください。
	リボンカートリッジが正しくセットされていません。	正しくセットし直してください。（セットアップ編参照）
	インクリボンが確実に巻き取られていません。	新しいリボンカートリッジに交換してください。
	リボンフィード動作が行われていません。	お客様相談センターへご相談ください。
文字が、横一列に欠ける。	印字ヘッドのピンが折れています。	お客様相談センターへご相談ください。

現　象	原　因	処　置
印字結果が画面と異なる		
カタカナがグラフィック文字になる。	コード表が拡張グラフィックスになっています。	ANKコード表をカタカナコードに設定してください。（セットアップ編参照）
グラフィックがカタカナ文字になる	コード表がカタカナになっています。	ANKコード表をグラフィックコードに設定してください。（セットアップ編参照）
全く違う文字や記号で印字される。	ソフトウェアのプリンタ設定が間違っています。	ソフトウェア上のプリンタ設定を優先順位に従って設定し直してください。
	前回印字したソフトウェアコントロールコードが有効になっています。	プリンタを初期化してください。（セットアップ編参照）
	送られたソフトウェアコントロールが間違っています。	HEXダンプをとって、データの内容を確認します。（30ページ参照） 間違っている部分をソフトウェア上で直してください。
	I/Fケーブルが外れています。	正しく接続し直してください。
用紙の頭出し量（印字開始位置）が上または下すぎる、変わってしまった。	印字開始位置の設定が正しくありません。	プリンタを初期化してください。（セットアップ編参照）
		単票と連続紙の頭出し位置の設定を行ってください。（セットアップ編参照）
		1文字目印字位置の設定を行って、頭出し位置を調整してください。（27ページ参照）
		ソフトウェア上で上マージンが設定できる場合は、正しく設定し直してください。
	センサの上に紙粉などがたまっています。	綿棒や掃除機などで除去してください。（セットアップ編参照）

現　象	原　因	処　置
左右の余白が多い、または少ない。	左右マージンの設定が正しくありません。	シートガイドやピントラクタの位置が適当ではありません。印字形式に合わせてセットし直してください。（セットアップ編参照）
		ソフトウェア上で左右マージンが設定できる場合は、正しく設定し直してください。
連続紙を使用しているときに、1ページ分の印刷が2ページにわたって印字される。	ソフトウェアのページ長と、実際に使用している用紙が合っていません。	ソフトウェア上のページ長の設定と、使用する用紙のサイズを合わせてください。
単票を使用しているときに、1ページ分の印刷が2ページにわたって印字される。	ソフトウェア上の用紙設定のサイズと、実際に使用している用紙サイズが合っていません。	ソフトウェア上の用紙設定を、使用する用紙に合わせてください。
	プリンタ側で自動測定されている1ページの印字可能行数と合っていません。	ソフトウェア上で上下マージンを大きくとってください。
		単票LFピッチを補正してください。（20ページ参照）
1行に印字されるはずの文字などが、2行にわたって印字される。	左右のマージンの設定が正しくありません。	ソフトウェア上で左右のマージンが設定できる場合は、正しく設定し直してください。
連続紙を使用しているときに、印字途中で数行分の空白行ができる。	ミシン目スキップが設定されています。	ミシン目スキップを解除してください。（セットアップ編参照）

現　象	原　因	処　置
縦罫線がずれる、ガタガタになる。	両方向印字を行うと、ずれを生じることがあります。	Windowsプリンタドライバの設定で片方向印字に設定してください。（セットアップ編参照）
		調整モードの「PRINT REG」で調整してください。（20ページ参照）
行間隔が広すぎる、または狭すぎる。	改行量の設定が正しくありません。	ソフトウェア上で改行量が設定してある場合は、正しく設定し直してください。
イメージ印字、分割印字について		
イメージ印字で白抜けが入る。（図：白抜け）	用紙送りの誤差です。特に黒ベタ印字で目立ちます。	故障ではありません。
縦倍角などで、白抜けや文字つぶれがでる。（図：白抜け　つぶれ）	1文字の途中で改行が入るため、用紙送りの誤差がでます。	故障ではありません。重要な書類や伝票などは、プリンタフォント（明朝または明朝倍角）を使用してください。
単票で、うまく紙送りできない		
用紙を給紙しない。	用紙の挿入位置が、右に寄り過ぎています。	シートガイドにそって、用紙をセットしてください。（セットアップ編参照）
	用紙が突き当たるところまで入っていません。	突き当たるところまで用紙を入れてください。（セットアップ編参照）
	用紙の裏が黒いか、プレプリントされています。	プリンタの仕様に合った用紙を使用してください。（セットアップ編参照）
プラテンは回るが、給紙できない。または、連続紙が給紙されてしまう。	用紙が突き当たるところまで入っていません。	突き当たるところまで用紙を入れてください。（セットアップ編参照）
	プリンタが連続紙モードになっています。	連続紙を排出して、プリンタを単票モードにしてください。（セットアップ編参照）
用紙が曲がって給紙される。	用紙が突き当たるところまで入っていません。用紙がまっすぐ入っていません。	突き当たるところまで用紙を入れてください。（セットアップ編参照）
	用紙にしわや折り目など、問題があります。	新しい用紙を使用してください。
	用紙が仕様に合っていません。	プリンタの仕様に合った用紙を使用してください。（セットアップ編参照）
用紙が排出できない。	「改行」スイッチを押しています。	「改頁」か、「用紙ロード」スイッチを押してください。
「用紙」ランプが点滅したままの状態、または給紙がうまくできない。	センサの上に紙片や紙粉などがあります。	綿棒や掃除機などで除去してください。（セットアップ編参照）
連続紙で、うまく紙送りできない		
改行しない、用紙が送られない。	用紙がピントラクタから外れています。	用紙を正しくセットし直してください。（セットアップ編参照）
	マニュアルギャップ調整のレンジ値が、用紙に合っていません。	マニュアルギャップ調整を適切なレンジ値に合わせてください。（セットアップ編参照）

現　象	原　因	処　置
用紙が曲がって給紙される。または、プリンタの中で引っ掛かってしまう。	用紙の両端の穴が、左右ずれた状態でセットされています。	用紙の穴が左右平行になるようにセットしてください。（セットアップ編参照）
	左右のピントラクタの幅が狭すぎ、用紙がたるんでいます。	ピントラクタの位置を調整して、用紙のたるみを取ってください。（セットアップ編参照）
	用紙がプリンタに対して、まっすぐ給紙されていません。	まっすぐ給紙されるよう、用紙の位置を動かしてください。（セットアップ編参照）
	用紙が何かに引っ掛かっています。	引っ掛かっているものを取り除いてください。
	ダブルトラクタモードのときは、フロントトラクタとリアトラクタの間で用紙がたるんでいます。	リアピントラクタのスライドノブを回して用紙のたるみを取ってください。（セットアップ編参照）
	用紙の置いてある位置が遠すぎます。	プリンタの近くへ用紙を動かしてください。（セットアップ編参照）
	用紙が仕様にあっていません。	プリンタの仕様にあった用紙を使用してください。（セットアップ編参照）
印字の途中で、数行分の空白ができる。	ミシン目スキップが設定されています。	ミシン目スキップを解除してください。（セットアップ編参照）
ミシン目スキップを設定したが、実際のミシン目とずれてしまう。	ソフトウェアのページ長と、実際に使用している用紙が合っていません。	ソフトウェア上のページ長の設定と、使用する用紙のサイズを合わせてください。 ソフトウェア上で、行単位に設定します。
「用紙」ランプが点滅したままの状態、または給紙がうまくできない。	センサの上に紙片や紙粉などがあります。	綿棒や掃除機などで除去してください。（セットアップ編参照）

現　象	原　因	処　置
単票と連続紙の切り替えがうまくいかない		
単票が給紙できない。	プリンタが連続紙モードになっています。	Windowsプリンタドライバの設定で、使用する印字用紙に合った給紙方法を設定してください。（セットアップ編参照）
		「用紙モード」スイッチを押して単票モードにします。
連続紙が給紙できない。	プリンタが単票モードになっています。	Windowsプリンタドライバの設定で、使用する印字用紙に合った給紙方法を設定してください。（セットアップ編参照）
		「用紙モード」スイッチを押して連続紙モードにします。
連続紙と一緒に単票も給紙されてしまう。	単票が排出されていません。	単票を排出してください。

現　象	原　因	処　置
カットシートフィーダ（CSF）を使用して、うまく紙送りできない		
CSFが動作しない。	CSFが正しくセットされていません。	CSFを正しくセットし直してください。（セットアップ編参照）
	連続紙モードになっています。	Windowsプリンタドライバの設定で、使用する印字用紙に合った給紙方法を設定してください。（セットアップ編参照）
		自動給紙モードにしてください。（セットアップ編参照）
	単票手差しモードになっています。	Windowsプリンタドライバの設定で、使用する印字用紙に合った給紙方法を設定してください。（セットアップ編参照）
		自動給紙モードにしてください。（セットアップ編参照）
用紙を給紙しない。	用紙がCSFにセットされていません。	用紙をセットしてください。（セットアップ編参照）
	用紙セットレバーが「補給」になっています。	用紙セットレバーを「印刷」にしてください。（セットアップ編参照）
	CSFの左右の用紙ガイドの間隔が狭すぎます。	左右の用紙ガイドを正しくセットし直してください。（セットアップ編参照）
	セットしている用紙が厚すぎます。	仕様に合った用紙を使用してください。（セットアップ編参照）
	最後の1枚は給紙できないことがあります。	用紙を補給してください。（セットアップ編参照）

現　象	原　因	処　置
一度に2枚以上給紙される。	CSFにセットされている用紙が少なすぎるまたは、多すぎます。	セットしている用紙を適量にしてください。（セットアップ編参照）
	用紙が密着しています。	用紙をよくさばいてから、セットしてください。（セットアップ編参照）
	CSFの左右の用紙ガイドの間隔が、狭すぎます。	左右の用紙ガイドを正しくセットし直してください。（セットアップ編参照）
	大きさの違う用紙を入れています。	同じサイズの用紙だけをセットしてください。
	用紙が仕様に合っていません。	仕様に合った用紙を使用してください。（セットアップ編参照）
用紙が曲がって給紙される。	用紙に折り目やしわがあります。	新しい用紙にかえてください。（セットアップ編参照）
	CSFの左右の用紙ガイドの間隔が、広すぎます。	左右の用紙ガイドを正しくセットし直してください。（セットアップ編参照）
	用紙が仕様に合っていません。	仕様に合った用紙を使用してください。（セットアップ編参照）
	用紙セットレバーが「補給」になっています。	用紙セットレバーを「印刷」にしてください。（セットアップ編参照）
うまく排出できない。	排出した用紙が溜まりすぎています。	用紙を取り除いてください。（セットアップ編参照）

付　録

書体のサンプル

明朝

亜唖娃阿哀愛挨姶逢葵茜穐悪握渥旭葦芦鯵梓圧斡扱宛姐虻飴絢綾鮎或
粟袷安庵按暗案闇鞍杏以伊位依偉囲夷委威尉惟意慰易椅為畏異移維緯
胃萎衣謂違遺医井亥域育郁磯一壱溢逸稲茨芋鰯允印咽員因姻引飲淫胤

ローマン

!"#$%&'()*+,-./0123456789:;<=>?@ABCDEFGHIJKLMNO
PQRSTUVWXYZ[¥]^_`abcdefghijklmnopqrstuvwxyz{¦}~

サンセリフ

!"#$%&'()*+,-./0123456789:;<=>?@ABCDEFGHIJKLMNO
PQRSTUVWXYZ[¥]^_`abcdefghijklmnopqrstuvwxyz{¦}~

クーリエ

!"#$%&'()*+,-./0123456789:;<=>?@ABCDEFGHIJKLMNO
PQRSTUVWXYZ[¥]^_`abcdefghijklmnopqrstuvwxyz{¦}~

OCR-B 相当

!"#$%&'()*+,-./0123456789:;<=>?@ABCDEFGHIJKLMNO
PQRSTUVWXYZ[¥]^_

JAN（標準）

Code 39

NW-7

Interleaved 2 of 5

JAN（短縮）

カスタマバーコード

付録

書体のサンプル

印字仕様

文字種類

ANK 文字

英数字・記号（SP 含む）	95 種
カタカナ・記号	63 種
罫線素片・符号・漢字	63 種
特殊文字	79 種
拡張グラフィックス	48 種
国際文字他	7 種

カタカナ記号，罫線素片・符号・漢字は、スーパスクリプト／サブスクリプトモード，プロポーショナルモードおよび 15CPI モードの場合は除きます。

漢字（JIS 第 1 水準）

漢字	2965 種
非漢字	524 種
特殊文字	83 種

漢字（JIS 第 2 水準）

漢字	3390 種

OCR-B（相当文字）

英数字・記号	64 種

外字登録可能文字種　188 種

ダウンロード文字登録可能文字種　96 種

文字の大きさ

文字種			横寸法 [mm]	縦寸法 [mm]
10CPI	高品位ANK	英数字	2.25	2.46
		特殊文字	2.25	3.45
		カタカナ	2.25	2.60
		罫線素片	2.67	2.60
		拡張グラフィックス	2.67	4.29
10CPI	高速度ANK	英数字	2.11	2.32
		特殊文字	2.11	3.45
		カタカナ	2.11	2.60
		罫線素片	2.53	2.46
		拡張グラフィックス	2.53	4.29
プロポーショナルANK			1.40～3.09	3.45
漢字		全角・外字	3.45	3.45
		半　角	1.75	3.45

印字間隔

文字種		間　隔（インチ）
ANK	高品位ANK	1/10, 1/12, 1/15, 1/17.1, 1/20
	高品位スーパスクリプト／サブスクリプト	
	プロポーショナルANK	1/8.6〜1/20
	縮小プロポーショナル	1/17.1〜1/40
	プロポーショナル スーパスクリプト／サブスクリプト	1/12.9〜1/30
	縮小プロポーショナル スーパスクリプト／サブスクリプト	1/25.7〜1/60
	高速度ANK	1/10, 1/12, 1/15, 1/17.1, 1/20
	高速度スーパスクリプト／サブスクリプト	
漢字	全角・外字	1/6.7
	半　角	1/13.8

1 行最大印字数（印字幅設定が 136 桁の場合）

文字種		文字数（文字/行）
ANK	高品位ANK	136, 163, 204, 232, 272
	高品位スーパスクリプト／サブスクリプト	
	プロポーショナルANK	116〜272
	縮小プロポーショナル	233〜544
	プロポーショナル スーパスクリプト／サブスクリプト	174〜408
	縮小プロポーショナル スーパスクリプト／サブスクリプト	349〜816
	高速度ANK	136, 163, 204, 232, 272
	高速度スーパスクリプト／サブスクリプト	
漢字	全角・外字	90
	半　角	188

印字速度

文字種		印字速度（文字/秒）		
		通常印字	高速印字	高複写印字（2パス）
高品位ANK	10CPI	188（173,159,150）	360	188（173,159,150）
	12CPI	225（207,190,180）	432	225（207,190,180）
	15CPI	282（259,238,225）	540	282（259,238,225）
高速度ANK	10CPI	530	530	530
	12CPI	636	636	636
	15CPI	795	795	795
漢字(27dot)		125（115,106,100）	240	125（115,106,100）

用紙の厚さによって、印字速度が変化します。
表中の A（B,C,D）は、A= レンジ 1 〜 2, B= レンジ 3 〜 4, C= レンジ 5 〜 7, D= レンジ 8 以上のときを示しています。

改行間隔

1 改行　　1/6 インチ、1/8 インチ、n/180 インチ、n/60 インチ

付録 印字仕様

パラレルインタフェース

コネクタおよびケーブル

コネクタ

プリンタ側	36 極コネクタ（メス） 57RE-40360-830B-D29A（第一電子製）相当品
ケーブル側	36 極コネクタ（オス） 57FE-30360-20N(D8)（第一電子製）相当品

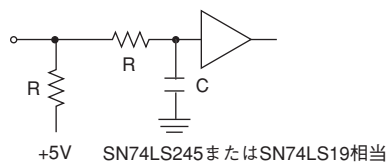
ケーブル

2.5m 以下の IEEE Std1284-1994 適合ケーブル（または相当品）ケーブルを使用してください。
（シールドされているケーブルを使用してください。）

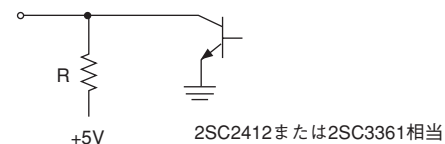
インタフェースレベル

ローレベル	0.0V 〜 +0.7V
ハイレベル	+2.4V 〜 +5.0V

インタフェース回路

- RECEIVER

- DRIVER

① BUSY, $\overline{\text{ACK}}$, SELECT, PE, $\overline{\text{FAULT}}$

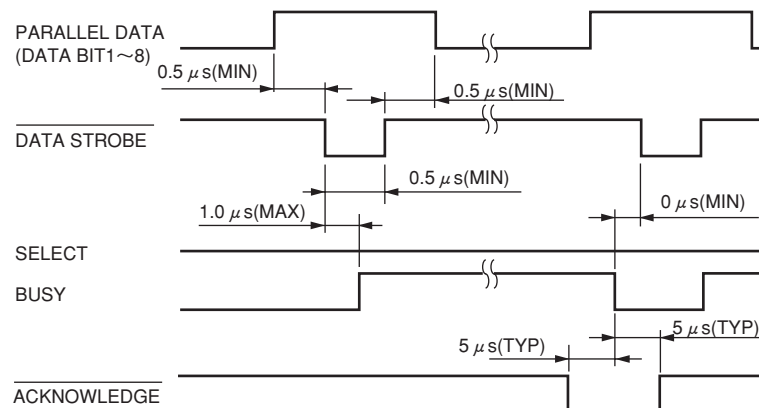
② +5V

1KΩ +5V

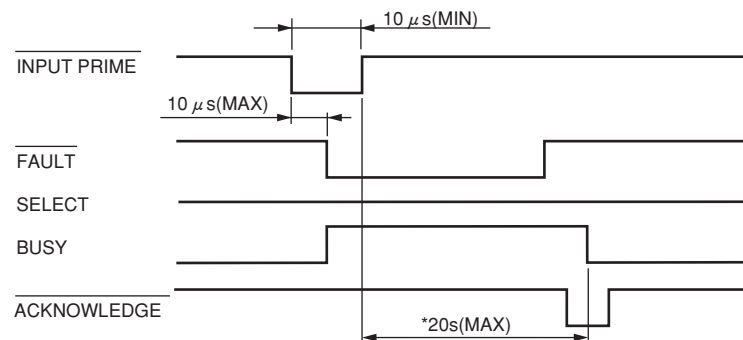
パラレルインタフェース信号

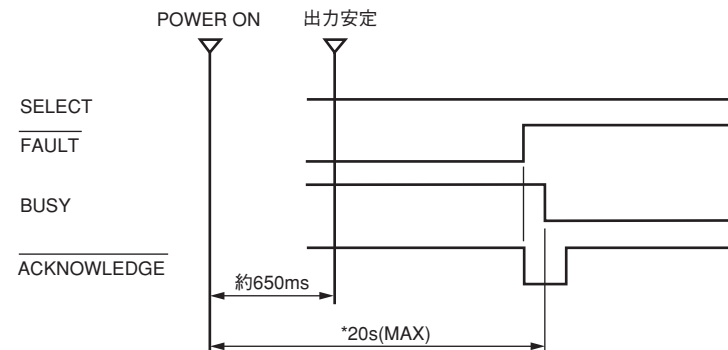
ピンNo.	信号名	方　向	機　能
1	$\overline{\text{DATA STROBE}}$	TO PRINTER	DATA BIT1 〜 8の読み込みパルス信号です。ハイレベルからローレベルに変化するとBUSY信号がハイレベルになり、入力データを読み込みます。
2	DATA BIT1	TO PRINTER	入力データの1ビット目から8ビット目です。ハイレベルが論理"1"，ローレベルが論理"0"を示します。 DATA BIT 1 がLSB, DATA BIT 8がMSBです。
3	DATA BIT2		
4	DATA BIT3		
5	DATA BIT4		
6	DATA BIT5		
7	DATA BIT6		
8	DATA BIT7		
9	DATA BIT8		

ピンNo.	信号名	方 向	機 能
10	ACKNOWLEDGE	FROM PRINTER	入力データの受信処理完了を示す信号で、DATA STROBEに対する応答パルス信号です。 電源投入時は、BUSY信号を最初ローレベルにするときに1パルス出力します。
11	BUSY	FROM PRINTER	プリンタがデータ受信可能かどうかを示す信号で、ハイレベル時はデータ受信不可能、ローレベル時はデータ受信可能です。 以下の条件でハイレベルになります。 ①ストローブパルスを受信してから受信データの処理を終了するまで ②オフライン状態の間 ③INPUT PRIME信号の受信または、電源投入時のイニシャル処理を行う間 ④アラームになった場合
12	PAPER END	FROM PRINTER	用紙終了を検出するとハイレベルになります。ただし、1行の受信途中ではその場でハイレベルにならず、行受信を完了した時点でハイレベルになります。 用紙をセットするとローレベルになります。
13	SELECT	FROM PRINTER	常時ハイレベルです。1KΩの抵抗で+5Vにプルアップされます。
14	AUTO FEED XT	TO PRINTER	電源投入時、この信号がローレベルの場合はCRコードの受信で復帰改行を行います。有効/無効はメニュー設定に従います。
15	NC		未接続
16	0V		信号用アース
17	CHASSIS GROUND		プリンタシャーシのグラウンド
18	+5V	FROM PRINTER	1KΩの抵抗で+5Vにプルアップされます。
19～30	0V		ツイストペアリターン用グラウンド (ピンNo.1～12に対応した信号用アース)
31	INPUT PRIME	TO PRINTER	ローレベルになるとプリンタの制御部が初期状態になります。ローレベルは10μs以上にしてください。なお、本信号は10μs以下でも有効になる事があります。
32	FAULT	FROM PRINTER	ローレベルのとき、エラー状態であることを示します。 以下の場合にローレベルになります。①オフライン状態の間 ②アラームになった場合 ③電源投入時のイニシャル処理を行う間
33	0V		信号用アース
34, 35	HL	FROM PRINTER	常時ハイレベルです。1KΩの抵抗で+5Vにプルアップされています。
36	SLCT IN	TO PRINTER	電源投入時、この信号がローレベルの場合は、DC1/DC3コードは受け捨てます。 DC1/DC3コードの有効/無効は、メニュー設定に従います。

パラレルインタフェースタイムチャート

データ受信

（ハードウェア設定メニュー「I/F タイミング：A-B-A」の場合）

INPUT PRIME 受信

＊　カットシートフィーダをセットした場合は約 25s(MAX) になります。

POWER ON

＊　カットシートフィーダをセットした場合は約 25s(MAX) になります。

プリンタの初期状態

電源投入時，ソフトウェアリセットコマンド受信または、インタフェースの INPUT PRIME 信号により、プリンタは以下に示す初期状態になります。

※印はメニュー設定の項目に従います。

項　目	初期状態
印字ヘッド位置	センタリング位置
MSBコントロール	解除
上位側コントロールコード指定	解除
印字方向	両方向印字
印字色	黒色のみ
ホリゾンタルタブ位置	左端より8文字毎に設定
ライトマージン位置	※
レフトマージン位置	0桁目に設定
印字位置そろえ設定	左そろえに設定
1改行量	1/6インチ
連続紙フォーマットページ長	※
TOF位置	現在の印字位置をTOF位置にします。
ミシン目スキップ長	※
VFUタブ位置設定	設定位置なし
VFUチャネル選択	チャネル0を選択
ANK文字モード	10CPIモード。プロポーショナルおよびスーパスクリプト/サブスクリプトモードは解除
国際文字選択	日本語
ダウンロード文字セットの指定	解除
内蔵文字セットの選択	※
ANK文字の書体	※
漢字モード	※
ANK縮小印字	解除
ANK文字間スペース量	0ドット

※印はメニュー設定の項目に従います。

項　目	初期状態
ANKアンダライン印字	解除
ANK文字品位	※
ANK ／漢字印字モード	自動解除付横2倍拡張 横2倍拡張印字 縦2倍拡張印字 イタリック印字 強調印字 2度打ちモード 特殊装飾文字 } 解除
漢字全角文字間スペース量	左：0ドット、右：3ドット
半角文字間スペース量	左：0ドット、右：2ドット
半角文字間スペース量補正	解除
漢字アンダライン印字	解除
漢字高速印字モード	解除
漢字縦書き／横書き	横書き
半角縦書き組み文字	解除
ダウンロード文字	オールクリア （ただし、I-PRIME、ソフトウェアリセットコマンドによる初期化の場合は変化しません）
文字セットコピー	無し （ただし、I-PRIME、ソフトウェアリセットコマンドによる初期化の場合は変化しません）
外字	オールクリア （ただし、I-PRIME、ソフトウェアリセットコマンドによる初期化の場合は変化しません）
イメージ転送コマンド変換	変換なし
はがきモード	解除
書式モード	※

Windows プリンタドライバの印字範囲

Windows プリンタドライバでは次に示す用紙サイズおよび印字範囲をサポートしています。

単位（mm）

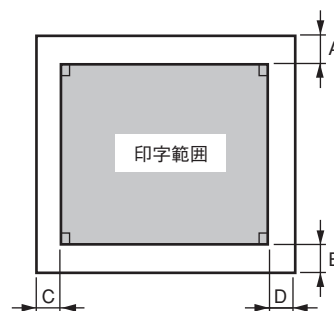
用　紙	用紙幅	用紙長	ﾄｯﾌﾟﾏｰｼﾞﾝ(A)	ﾎﾞﾄﾑﾏｰｼﾞﾝ(B)	ﾚﾌﾄﾏｰｼﾞﾝ(C)	ﾗｲﾄﾏｰｼﾞﾝ(D)
A4	210.00	297.00	4.66	4.66	4.94	4.94
A4 横	297.00	210.00	4.66	4.66	4.94	4.94
A3	297.00	420.00	4.66	4.66	4.94	4.94
A3 横	420.00	297.00	4.66	4.66	4.94	69.71
A5	148.00	210.00	4.66	4.66	4.94	4.94
A5 横	210.00	148.00	4.66	4.66	4.94	4.94
A6	105.00	148.00	4.66	4.66	4.94	4.94
A6 横	148.00	105.00	4.66	4.66	4.94	4.94
B4	257.00	364.00	4.66	4.66	4.94	4.94
B4 横	364.00	257.00	4.66	4.66	4.94	13.62
B5	182.00	257.00	4.66	4.66	4.94	4.94
B5 横	257.00	182.00	4.66	4.66	4.94	4.94
Letter	215.90	279.40	4.66	4.66	4.94	4.94
Legal	215.90	355.60	4.66	4.66	4.94	4.94
はがき	100.00	148.00	4.66	4.66	4.94	4.94
はがき 横	148.00	100.00	4.66	4.66	4.94	4.94
往復はがき	148.00	200.00	4.66	4.66	4.94	4.94
往復はがき 横	200.00	148.00	4.66	4.66	4.94	4.94
封筒 長形4号 横	205.00	90.00	4.66	4.66	4.94	4.94
封筒 長形3号 横	235.00	120.00	4.66	4.66	4.94	4.94
封筒 角形3号 横	277.00	216.00	4.66	4.66	4.94	4.94
封筒 角形2号 横	332.00	240.00	4.66	4.66	4.94	4.94
名刺	55.00	90.00	4.66	4.66	4.94	4.94
10×11 ｲﾝﾁ	254.00	279.40	4.66	0.00	17.78	17.78
12×11 ｲﾝﾁ	304.80	279.40	4.66	0.00	17.78	17.78

単位（mm）

用　紙	用紙幅	用紙長	ﾄｯﾌﾟﾏｰｼﾞﾝ(A)	ﾎﾞﾄﾑﾏｰｼﾞﾝ(B)	ﾚﾌﾄﾏｰｼﾞﾝ(C)	ﾗｲﾄﾏｰｼﾞﾝ(D)
15×11 ｲﾝﾁ	381.00	279.40	4.66	0.00	17.78	17.78
10×5 ｲﾝﾁ *1	254.00	127.00	4.66	0.00	17.78	17.78
10.1×5 ｲﾝﾁ *1	256.54	127.00	4.66	0.00	17.78	17.78
10.5×5 ｲﾝﾁ *1	266.70	127.00	4.66	0.00	17.78	17.78
11×5 ｲﾝﾁ *1	279.40	127.00	4.66	0.00	17.78	17.78
12×5 ｲﾝﾁ *1	304.80	127.00	4.66	0.00	17.78	17.78
12×6 ｲﾝﾁ *1	304.80	152.40	4.66	0.00	17.78	17.78
12×10 ｲﾝﾁ *1	304.80	254.00	4.66	0.00	17.78	17.78
15×1 5/6 ｲﾝﾁ *2	381.00	46.57	4.66	0.00	17.78	17.78
15×2 1/5 ｲﾝﾁ *2	381.00	55.88	4.66	0.00	17.78	17.78
15×2 1/2 ｲﾝﾁ *2	381.00	63.50	4.66	0.00	17.78	17.78
15×2 3/4 ｲﾝﾁ *2	381.00	69.85	4.66	0.00	17.78	17.78
15×3 ｲﾝﾁ *2	381.00	76.20	4.66	0.00	17.78	17.78
15×3 1/4 ｲﾝﾁ *2	381.00	82.55	4.66	0.00	17.78	17.78
15×3 1/3 ｲﾝﾁ *2	381.00	84.67	4.66	0.00	17.78	17.78
15×3 1/2 ｲﾝﾁ *2	381.00	88.90	4.66	0.00	17.78	17.78
15×3 2/3 ｲﾝﾁ *2	381.00	93.13	4.66	0.00	17.78	17.78
15×4 ｲﾝﾁ *2	381.00	101.60	4.66	0.00	17.78	17.78
15×4 1/2 ｲﾝﾁ *2	381.00	114.30	4.66	0.00	17.78	17.78
15×4 2/3 ｲﾝﾁ *2	381.00	118.53	4.66	0.00	17.78	17.78
15×5 ｲﾝﾁ *2	381.00	127.00	4.66	0.00	17.78	17.78
15×5 1/2 ｲﾝﾁ *2	381.00	139.70	4.66	0.00	17.78	17.78
15×5 2/3 ｲﾝﾁ *2	381.00	143.93	4.66	0.00	17.78	17.78
15×6 ｲﾝﾁ *2	381.00	152.40	4.66	0.00	17.78	17.78
15×6 1/2 ｲﾝﾁ *2	381.00	165.10	4.66	0.00	17.78	17.78
15×6 2/3 ｲﾝﾁ *2	381.00	169.33	4.66	0.00	17.78	17.78
15×7 ｲﾝﾁ *2	381.00	177.80	4.66	0.00	17.78	17.78

単位（mm）

用　紙	用紙幅	用紙長	ﾄｯﾌﾟﾏｰｼﾞﾝ(A)	ﾎﾞﾄﾑﾏｰｼﾞﾝ(B)	ﾚﾌﾄﾏｰｼﾞﾝ(C)	ﾗｲﾄﾏｰｼﾞﾝ(D)
15×7 1/2 ｲﾝﾁ *2	381.00	190.50	4.66	0.00	17.78	17.78
15×8 ｲﾝﾁ *2	381.00	203.20	4.66	0.00	17.78	17.78
15×8 1/4 ｲﾝﾁ *2	381.00	209.55	4.66	0.00	17.78	17.78
15×8 1/2 ｲﾝﾁ *2	381.00	215.90	4.66	0.00	17.78	17.78
15×9 ｲﾝﾁ *2	381.00	228.60	4.66	0.00	17.78	17.78
15×10 ｲﾝﾁ *2	381.00	254.00	4.66	0.00	17.78	17.78
15×10 1/2 ｲﾝﾁ *2	381.00	266.70	4.66	0.00	17.78	17.78
15×11 1/2 ｲﾝﾁ *2	381.00	292.10	4.66	0.00	17.78	17.78
15×11 2/3 ｲﾝﾁ *2	381.00	296.33	4.66	0.00	17.78	17.78
15×12 ｲﾝﾁ *2	381.00	304.80	4.66	0.00	17.78	17.78
15×13ｲﾝﾁ *2	381.00	330.20	4.66	0.00	17.78	17.78
15×14 ｲﾝﾁ *2	381.00	355.60	4.66	0.00	17.78	17.78
連続紙 縦3inch *3	381.00	76.20	4.66	0.00	17.78	17.78
連続紙 縦4inch *3	381.00	101.60	4.66	0.00	17.78	17.78
連続紙 縦4.5inch *3	381.00	114.30	4.66	0.00	17.78	17.78
連続紙 縦5inch *3	381.00	127.00	4.66	0.00	17.78	17.78
連続紙 縦6inch *3	381.00	152.40	4.66	0.00	17.78	17.78
連続紙 縦7inch *3	381.00	177.80	4.66	0.00	17.78	17.78
連続紙 縦8inch *3	381.00	203.20	4.66	0.00	17.78	17.78
連続紙 縦9inch *3	381.00	228.60	4.66	0.00	17.78	17.78
連続紙 縦10inch *3	381.00	254.00	4.66	0.00	17.78	17.78
連続紙 縦10.5inch *3	381.00	266.70	4.66	0.00	17.78	17.78
連続紙 縦11inch *3	381.00	279.40	4.66	0.00	17.78	17.78
連続紙 縦12inch *3	381.00	304.80	4.66	0.00	17.78	17.78
連続紙 縦13inch *3	381.00	330.20	4.66	0.00	17.78	17.78
連続紙 縦14inch *3	381.00	355.60	4.66	0.00	17.78	17.78
ﾕｰｻﾞｰ定義ｻｲｽﾞ *4	55.00	25.40	4.66	4.66	4.94	4.94

- *3 の用紙は、WindowsMe/98/95/NT4.0/2000/XP/Server2003/Vista にはありません。*1、*2 の用紙をお使いください。
- *4 の用紙は WindowsNT4.0/2000/XP/Server2003/Vista にはありません。サーバのプロパティで作成してください。
- ユーザー定義サイズの寸法はデフォルト値です。用紙長 25.40 ～ 420.00mm, 用紙幅 55.00 ～ 420.00mm の間で設定可能です。
- ユーザー定義サイズとサーバのプロパティで、用紙サイズを自由に指定できますが、「用紙規格および印字範囲」(セットアップ編) の範囲内で使用してください。
- 用紙長検出のバラツキにより、ボトムマージンに誤差を生じる場合があります。各アプリケーションソフトウェアにおけるボトムマージン値の設定においては、9mm 以上を推奨します。
- 封筒を使用する場合のマージン値については、「用紙規格および印字範囲」●封筒(セットアップ編)に合わせて調整してください。
- 封筒はカットシートフィーダに対応しておりません。
  詳しくは「封筒のご使用について」(セットアップ編) をご覧ください。
- *2、*3 の用紙は、用紙幅をすべて 15inch に設定しております。使用する場合には「用紙規格および印字範囲」●連続紙 (セットアップ編) を参照の上、規格範囲内でライトマージンを適宜設定してください。
  また、これらの連続紙を使用する場合、アプリケーションソフトウェアによりヘッダ、フッタの位置がずれる場合があります。この場合、アプリケーションソフトウェアでヘッダ、フッタの位置を調整して印刷してください。

ANK 文字コード表

拡張グラフィックスセット

	b8	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1
	b7	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	1	1	1	1
	b6	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1
	b5	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1
b4 b3 b2 b1		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0 0 0 0	0	NUL		SP	0	@	P	`	p	Ç	É	á	░	└	╨	α	≡
0 0 0 1	1		DC1	!	1	A	Q	a	q	ü	æ	í	▒	┴	╤	β	±
0 0 1 0	2	STX	DC2	"	2	B	R	b	r	é	Æ	ó	▓	┬	╥	Γ	≥
0 0 1 1	3		DC3	#	3	C	S	c	s	â	ô	ú	│	├	╙	π	≤
0 1 0 0	4		DC4	$	4	D	T	d	t	ä	ö	ñ	┤	─	╘	Σ	⌠
0 1 0 1	5		§	%	5	E	U	e	u	à	ò	Ñ	╡	┼	╒	σ	⌡
0 1 1 0	6			&	6	F	V	f	v	å	û	ª	╢	╞	╓	µ	+
0 1 1 1	7	BEL		'	7	G	W	g	w	ç	ù	º	╖	╟	╫	τ	≈
1 0 0 0	8	BS	CAN	(	8	H	X	h	x	ê	ÿ	¿	╕	╚	╪	Φ	°
1 0 0 1	9	HT	EM	)	9	I	Y	i	y	ë	Ö	⌐	╣	╔	┘	θ	•
1 0 1 0	A	LF		*	:	J	Z	j	z	è	Ü	¬	║	╩	┌	Ω	·
1 0 1 1	B	VT	ESC	+	;	K	[	k	{	ï	¢	½	╗	╦	█	δ	√
1 1 0 0	C	FF	FS	,	<	L	¥	l	¦	î	£	¼	╝	╠	▄	∞	^{n}
1 1 0 1	D	CR		-	=	M	]	m	}	ì	¥	¡	╜	═	▌	ø	^{2}
1 1 1 0	E	SO		.	>	N	^	n	~	Ä	Pt	«	╛	╬	▐	∈	■
1 1 1 1	F	SI		/	?	O	_	o	DEL	Å	ƒ	»	┐	╧	▀	∩	SP

- 0, 1 列は制御コードです。
- 0, 1 列の空欄は、受信しても無視します。
- 国際文字は日本語の状態を示しています。

カタカナセット

	b8	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1
	b7	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	1	1	1	1
	b6	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1
	b5	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1
b4 b3 b2 b1		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0 0 0 0	0	NUL		SP	0	@	P	`	p	▁	┴	SP	ｰ	ﾀ	ﾐ	═	×
0 0 0 1	1		DC1	!	1	A	Q	a	q	▂	┬	｡	ｱ	ﾁ	ﾑ	╞	円
0 0 1 0	2	STX	DC2	"	2	B	R	b	r	▃	┤	｢	ｲ	ﾂ	ﾒ	╪	年
0 0 1 1	3		DC3	#	3	C	S	c	s	▄	├	｣	ｳ	ﾃ	ﾓ	╡	月
0 1 0 0	4		DC4	$	4	D	T	d	t	▅	▔	､	ｴ	ﾄ	ﾔ	◢	日
0 1 0 1	5			%	5	E	U	e	u	▆	─	･	ｵ	ﾅ	ﾕ	◣	時
0 1 1 0	6			&	6	F	V	f	v	▇	│	ｦ	ｶ	ﾆ	ﾖ	◥	分
0 1 1 1	7	BEL		'	7	G	W	g	w	█	▕	ｧ	ｷ	ﾇ	ﾗ	◤	秒
1 0 0 0	8	BS	CAN	(	8	H	X	h	x	▏	┌	ｨ	ｸ	ﾈ	ﾘ	♤	〒
1 0 0 1	9	HT	EM	)	9	I	Y	i	y	▎	┐	ｩ	ｹ	ﾉ	ﾙ	♡	市
1 0 1 0	A	LF		*	:	J	Z	j	z	▍	└	ｪ	ｺ	ﾊ	ﾚ	◇	区
1 0 1 1	B	VT	ESC	+	;	K	[	k	{	▌	┘	ｫ	ｻ	ﾋ	ﾛ	♧	町
1 1 0 0	C	FF	FS	,	<	L	¥	l	¦	▋	╭	ｬ	ｼ	ﾌ	ﾜ	●	村
1 1 0 1	D	CR		-	=	M	]	m	}	▊	╮	ｭ	ｽ	ﾍ	ﾝ	○	人
1 1 1 0	E	SO		.	>	N	^	n	~	▉	╰	ｮ	ｾ	ﾎ	ﾞ	╱	▒
1 1 1 1	F	SI		/	?	O	_	o	DEL	┼	╯	ｯ	ｿ	ﾏ	ﾟ	╲	

- 0, 1 列は制御コードです。
- 0, 1 列の空欄は、受信しても無視します。
- 国際文字は日本語の状態を示しています。

国際文字セット

n	文字セット	23	24	40	5B	5C	5D	5E	60	7B	7C	7D	7E
0	アメリカ	#	$	@	[	\	]	^	`	{	¦	}	~
1	フランス	#	$	à	˚	ç	§	^	`	é	ù	è	¨
2	ドイツ	#	$	§	Ä	Ö	Ü	^	`	ä	ö	ü	β
3	イギリス	£	$	@	[	\	]	^	`	{	¦	}	~
4	デンマークⅠ	#	$	@	Æ	Ø	Å	^	`	æ	ø	å	~
5	スウェーデン	#	¤	É	Ä	Ö	Å	Ü	é	ä	ö	å	ü
6	イタリア	#	$	@	˚	\	é	^	ù	à	ò	è	ì
7	スペインⅠ	Pt	$	@	¡	Ñ	¿	^	`	¨	ñ	}	~
8	日本	#	$	@	[	¥	]	^	`	{	¦	}	~
9	ノルウェー	#	¤	É	Æ	Ø	Å	Ü	é	æ	ø	å	ü
10	デンマークⅡ	#	$	É	Æ	Ø	Å	Ü	é	æ	ø	å	ü
11	スペインⅡ	#	$	á	¡	Ñ	¿	é	`	í	ñ	ó	ú
12	ラテンアメリカ	#	$	á	¡	Ñ	¿	é	ü	í	ñ	ó	ú

国際文字選択コマンド指定により、上記のコードに対応する印字文字を切り替えます。

漢字コード表

このプリンタの内蔵漢字フォントは、JIS X9052-1983 に準拠しています。
漢字コード表は、JIS X0208-1990 に準拠しています。

JIS 第 1 水準

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
2120			、	。	，	．	・	：	；	？	！	゛	゜	´	｀	¨
2130	＾	￣	＿	ヽ	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―	‐	／
2140	＼	～	∥	｜	…	‥	‘	’	“	”	（	）	〔	〕	［	］
2150	｛	｝	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】	＋	－	±	×
2160	÷	＝	≠	＜	＞	≦	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
2170	＄	¢	£	％	＃	＆	＊	＠	§	☆	★	○	●	◎	◇	
2220		◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒	→	←	↑	↓	〓	
2230											∈	∋	⊆	⊇	⊂	⊃
2240	∪	∩									∧	∨	¬	⇒	⇔	∀
2250	∃												∠	⊥	⌒	∂
2260	∇	≡	≒	≪	≫	√	∽	∝	∵	∫	∬					
2270			Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶					◯	
2320																
2330	０	１	２	３	４	５	６	７	８	９						
2340		Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ	Ｅ	Ｆ	Ｇ	Ｈ	Ｉ	Ｊ	Ｋ	Ｌ	Ｍ	Ｎ	Ｏ
2350	Ｐ	Ｑ	Ｒ	Ｓ	Ｔ	Ｕ	Ｖ	Ｗ	Ｘ	Ｙ	Ｚ					
2360		ａ	ｂ	ｃ	ｄ	ｅ	ｆ	ｇ	ｈ	ｉ	ｊ	ｋ	ｌ	ｍ	ｎ	ｏ
2370	ｐ	ｑ	ｒ	ｓ	ｔ	ｕ	ｖ	ｗ	ｘ	ｙ	ｚ					
2420		ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ	お	か	が	き	ぎ	く
2430	ぐ	け	げ	こ	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ	ぞ	た
2440	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は
2450	ば	ぱ	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ	ぼ	ぽ	ま	み
2460	む	め	も	ゃ	や	ゅ	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ
2470	ゐ	ゑ	を	ん												

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
2520		ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク
2530	グ	ケ	ゲ	コ	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ	ゾ	タ
2540	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ
2550	バ	パ	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ	ボ	ポ	マ	ミ
2560	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
2570	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ									
2620		Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο
2630	Π	Ρ	Σ	Τ	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω							
2640		α	β	γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο
2650	π	ρ	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω							
2660																
2670																
2720		А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н
2730	О	П	Р	С	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь	Э
2740	Ю	Я														
2750		а	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й	к	л	м	н
2760	о	п	р	с	т	у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
2770	ю	я														
2820		─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤	┴	┼	━	┃	┏	┓
2830	┛	┗	┣	┳	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰	┥	┸
2840	╂															
2850																
2860																
2870																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
2D20		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮
2D30	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ	Ⅹ	
2D40	㍉	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻
2D50	㎜	㎝	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡									㍻
2D60	〝	〟	№	㏍	℡	㊤	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼
2D70	≒	≡	∫	∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿	∵	∩	∪			
2E20																
2E30																
2E40																
2E50																
2E60																
2E70																
2F20																
2F30																
2F40																
2F50																
2F60																
2F70																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
3020		亜	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢	葵	茜	穐	悪	握	渥
3030	旭	葦	芦	鯵	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾	鮎	或
3040	粟	袷	安	庵	按	暗	案	闇	鞍	杏	以	伊	位	依	偉	囲
3050	夷	委	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異	移	維	緯	胃
3060	萎	衣	謂	違	遺	医	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸
3070	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻	引	飲	淫	胤	蔭	
3120		院	陰	隠	韻	吋	右	宇	烏	羽	迂	雨	卯	鵜	窺	丑
3130	碓	臼	渦	嘘	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂	云	運
3140	雲	荏	餌	叡	営	嬰	影	映	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎
3150	頴	英	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越	閲	榎	厭	円
3160	園	堰	奄	宴	延	怨	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁
3170	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩	於	汚	甥	凹	央	奥	往	応	
3220		押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬	鴎	黄	岡	沖	荻	億
3230	屋	憶	臆	桶	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音	下	化	仮	何
3240	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁	家	寡	科	暇	果	架	歌	河
3250	火	珂	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓	蝦	課	嘩	貨
3260	迦	過	霞	蚊	俄	峨	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕
3270	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔	恢	懐	戒	拐	改	
3320		魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥	蟹	開	階	貝	凱	劾
3330	外	咳	害	崖	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬	馨	蛙
3340	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫
3350	覚	角	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額	顎	掛	笠	樫
3360	橿	梶	鰍	潟	割	喝	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹
3370	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌	噛	鴨	栢	茅	萱	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
3420		粥	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊	勘	勧	巻	喚	堪	姦
3430	完	官	寛	干	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺	款	歓
3440	汗	漢	澗	潅	環	甘	監	看	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦
3450	莞	観	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館	舘	丸	含	岸
3460	巌	玩	癌	眼	岩	翫	贋	雁	頑	顔	願	企	伎	危	喜	器
3470	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机	旗	既	期	棋	棄	
3520		機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀	紀	徽	規	記	貴	起
3530	軌	輝	飢	騎	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺	犠	疑
3540	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵
3550	黍	却	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸	宮	弓	急	救
3560	朽	求	汲	泣	灸	球	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
3570	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁	禦	魚	亨	享	京	
3620		供	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡	卿	叫	喬	境	峡	強
3630	彊	怯	恐	恭	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興	蕎	郷
3640	鏡	響	饗	驚	仰	凝	尭	暁	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅
3650	勤	均	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊	芹	菌	衿	襟
3660	謹	近	金	吟	銀	九	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈
3670	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅	串	櫛	釧	屑	屈	
3720		掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂	栗	繰	桑	鍬	勲	君
3730	薫	訓	群	軍	郡	卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭	珪	型
3740	契	形	径	恵	慶	慧	憩	掲	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系
3750	経	継	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚	鶏	芸	迎	鯨
3760	劇	戟	撃	激	隙	桁	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件
3770	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌	建	憲	懸	拳	捲	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
3820		検	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県	肩	見	謙	賢	軒	遣
3830	鍵	険	顕	験	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現	絃	舷
3840	言	諺	限	乎	個	古	呼	固	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯
3850	湖	狐	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇	顧	鼓	五	互
3860	伍	午	呉	吾	娯	後	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐
3870	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功	効	勾	厚	口	向	
3920		后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工	巧	巷	幸	広	庚	康
3930	弘	恒	慌	抗	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構	江	洪
3940	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱
3950	腔	膏	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱	砿	鋼	閤	降
3960	項	香	高	鴻	剛	劫	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻
3970	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑	忽	惚	骨	狛	込	
3A20		此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇	昏	昆	根	梱	混	痕
3A30	紺	艮	魂	些	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂	詐	鎖
3A40	裟	坐	座	挫	債	催	再	最	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽
3A50	歳	済	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁	載	際	剤	在
3A60	材	罪	財	冴	坂	阪	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削
3A70	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜	鮭	笹	匙	冊	刷	
3B20		察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒
3B30	三	傘	参	山	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕	讃	賛
3B40	酸	餐	斬	暫	残	仕	仔	伺	使	刺	司	史	嗣	四	士	始
3B50	姉	姿	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯	施	旨	枝	止
3B60	死	氏	獅	祉	私	糸	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌
3B70	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児	字	寺	慈	持	時	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
3C20		次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而	耳	自	蒔	辞	汐	鹿
3C30	式	識	鴫	竺	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉	湿	漆
3C40	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦
3C50	斜	煮	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺	尺	杓	灼	爵
3C60	酌	釈	錫	若	寂	弱	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種
3C70	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹	綬	需	囚	収	周	
3D20		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋	終	繍	習	臭	舟	蒐
3D30	衆	襲	讐	蹴	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十	従	戎
3D40	柔	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟
3D50	出	術	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循	旬	楯	殉	淳
3D60	準	潤	盾	純	巡	遵	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒
3D70	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐	恕	鋤	除	傷	償	
3E20		勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨	妾	娼	宵	将	小	少
3E30	尚	庄	床	廠	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶	松	梢
3E40	樟	樵	沼	消	渉	湘	焼	焦	照	症	省	硝	礁	祥	称	章
3E50	笑	粧	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔	詳	象	賞	醤
3E60	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常
3E70	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲	醸	錠	嘱	埴	飾	
3F20		拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食	蝕	辱	尻	伸	信	侵
3F30	唇	娠	寝	審	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申	疹	真
3F40	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診	身	辛	進	針	震	人	仁	刃
3F50	塵	壬	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭	笥	諏	須	酢	図	厨
3F60	逗	吹	垂	帥	推	水	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随
3F70	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉	椙	菅	頗	雀	裾	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
4020		澄	摺	寸	世	瀬	畝	是	凄	制	勢	姓	征	性	成	政
4030	整	星	晴	棲	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製	西	誠
4040	誓	請	逝	醒	青	静	斉	税	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析
4050	石	積	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙	接	摂	折	設
4060	窃	節	説	雪	絶	舌	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦
4070	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎	煽	旋	穿	箭	線	
4120		繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践	選	遷	銭	銑	閃	鮮
4130	前	善	漸	然	全	禅	繕	膳	糎	噌	塑	岨	措	曾	曽	楚
4140	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創
4150	双	叢	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想	捜	掃	挿	掻
4160	操	早	曹	巣	槍	槽	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡
4170	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗	霜	騒	像	増	憎	
4220		臓	蔵	贈	造	促	側	則	即	息	捉	束	測	足	速	俗
4230	属	賊	族	続	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜	他	多
4240	太	汰	詑	唾	堕	妥	惰	打	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆
4250	対	耐	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎	腿	苔	袋	貸
4260	退	逮	隊	黛	鯛	代	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄
4270	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁	諾	茸	凧	蛸	只	
4320		叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿	棚	谷	狸	鱈	樽	誰
4330	丹	単	嘆	坦	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪	綻	耽
4340	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断	暖	檀	段	男	談	値	知	地
4350	弛	恥	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築	畜	竹	筑	蓄
4360	逐	秩	窒	茶	嫡	着	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
4370	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯	丁	兆	凋	喋	寵	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
4420		帖	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑	暢	朝	潮	牒	町	眺
4430	聴	脹	腸	蝶	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗	直	朕
4440	沈	珍	賃	鎮	陳	津	墜	椎	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴
4450	槻	佃	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷	嬬	紬	爪	吊
4460	釣	鶴	亭	低	停	偵	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟
4470	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締	艇	訂	諦	蹄	逓	
4520		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴	的	笛	適	鏑	溺	哲
4530	徹	撤	轍	迭	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼	転	顛
4540	点	伝	殿	澱	田	電	兎	吐	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡
4550	登	菟	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴	怒	倒	党	冬
4560	凍	刀	唐	塔	塘	套	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟
4570	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等	答	筒	糖	統	到	
4620		董	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透	鐙	陶	頭	騰	闘	働
4630	動	同	堂	導	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠	鴇	匿
4640	得	徳	涜	特	督	禿	篤	毒	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届
4650	鳶	苫	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁	頓	呑	曇	鈍
4660	奈	那	内	乍	凪	薙	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠
4670	軟	難	汝	二	尼	弐	迩	匂	賑	肉	虹	廿	日	乳	入	
4720		如	尿	韮	任	妊	忍	認	濡	禰	祢	寧	葱	猫	熱	年
4730	念	捻	撚	燃	粘	乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能	脳	膿
4740	農	覗	蚤	巴	把	播	覇	杷	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬
4750	俳	廃	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配	倍	培	媒	梅
4760	楳	煤	狽	買	売	賠	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍
4770	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠	爆	縛	莫	駁	麦	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
4820		函	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌	畑	畠	八	鉢	溌	発
4830	醗	髪	伐	罰	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判	半	反
4840	叛	帆	搬	斑	板	氾	汎	版	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範
4850	釆	煩	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	匪	卑	否	妃	庇
4860	彼	悲	扉	批	披	斐	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被
4870	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微	枇	毘	琵	眉	美	
4920		鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱	肘	弼	必	畢	筆	逼
4930	桧	姫	媛	紐	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表	評	豹
4940	廟	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧
4950	賓	頻	敏	瓶	不	付	埠	夫	婦	富	冨	布	府	怖	扶	敷
4960	斧	普	浮	父	符	腐	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
4970	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗	伏	副	復	幅	服	
4A20		福	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏	物	鮒	分	吻	噴	墳
4A30	憤	扮	焚	奮	粉	糞	紛	雰	文	聞	丙	併	兵	塀	幣	平
4A40	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆
4A50	偏	変	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁	鞭	保	舗	鋪
4A60	圃	捕	歩	甫	補	輔	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣
4A70	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖	抱	捧	放	方	朋	
4B20		法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒
4B30	飽	鳳	鵬	乏	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴	望	某
4B40	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨
4B50	撲	朴	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔	本	翻	凡	盆
4B60	摩	磨	魔	麻	埋	妹	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾
4B70	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭	繭	麿	万	慢	満	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
4C20		漫	蔓	味	未	魅	巳	箕	岬	密	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙
4C30	粍	民	眠	務	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	冥	名	命
4C40	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅	免	棉	綿	緬	面	麺	摸	模
4C50	茂	妄	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙	目	杢	勿	餅
4C60	尤	戻	籾	貰	問	悶	紋	門	匁	也	冶	夜	爺	耶	野	弥
4C70	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮	鑓	愉	愈	油	癒	
4D20		諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽	悠	憂	揖	有	柚	湧
4D30	涌	猶	猷	由	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	予	余	与
4D40	誉	輿	預	傭	幼	妖	容	庸	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶
4D50	熔	用	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽	養	慾	抑	欲
4D60	沃	浴	翌	翼	淀	羅	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪
4D70	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧	利	吏	履	李	梨	理	璃	
4E20		痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立	葎	掠	略	劉	流	溜
4E30	琉	留	硫	粒	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚	両	凌
4E40	寮	料	梁	涼	猟	療	瞭	稜	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力
4E50	緑	倫	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟	瑠	塁	涙	累
4E60	類	令	伶	例	冷	励	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗
4E70	齢	暦	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐	漣	煉	簾	練	聯	
4F20		蓮	連	錬	呂	魯	櫓	炉	賂	路	露	労	婁	廊	弄	朗
4F30	楼	榔	浪	漏	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄	肋	録
4F40	論	倭	和	話	歪	賄	脇	惑	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨
4F50	椀	湾	碗	腕												
4F60																
4F70																

JIS 第 2 水準

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
5020		弌	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂	乖	乘	亂	亅	豫	亊
5030	舒	弍	于	亞	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆	仂	仗
5040	仞	仭	仟	价	伉	佚	估	佛	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻
5050	佩	佰	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛	俑	俚	俐	俤
5060	俥	倚	倨	倔	倪	倥	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆
5070	偃	假	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸	傀	傚	傅	傴	傲	
5120		僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣	僮	價	僵	儉	儁	儂
5130	儖	儕	儔	儚	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔	兢	竸
5140	兩	兪	兮	冀	冂	囘	册	冉	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢
5150	冩	冪	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛	几	處	凩	凭
5160	凰	凵	凾	刄	刋	刔	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌
5170	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔	劒	剱	劈	劑	辨	
5220		辧	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞	勣	勦	飭	勠	勳	勵
5230	勸	勹	匆	匈	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳	匸	區
5240	卆	卅	丗	卉	卍	凖	卞	卩	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦
5250	厥	厮	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨	叭	叺	吁	吽
5260	呀	听	吭	吼	吮	吶	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰
5270	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸	咥	咬	哄	哈	咨	
5320		咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏	唔	哽	哮	哭	哺	哢
5330	唹	啀	啣	啌	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀	咯	喊
5340	喟	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜
5350	嗤	嗔	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營	嘴	嘶	嘲	嘸
5360	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂
5370	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮	囹	圀	囿	圄	圉	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
5420		圈	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦	圷	圸	坎	圻	址	坏
5430	坩	埀	垈	坡	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆	埔	埒
5440	埓	堊	埖	埣	堋	堙	堝	塲	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹
5450	墅	墹	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑	壗	壙	壘	壥
5460	壜	壤	壟	壯	壺	壹	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬
5470	夭	夲	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘	奢	奠	奧	奬	奩	
5520		奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨	姜	妍	姙	姚	娥	娟
5530	娑	娜	娉	娚	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾	嫋	嫂
5540	媽	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾
5550	孃	孅	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵	學	斈	孺	宀
5560	它	宦	宸	寃	寇	寉	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶
5570	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸	尹	屁	屆	屎	屓	
5620		屐	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌	岑	岔	妛	岫	岻	岶
5630	岼	岷	峅	岾	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕	崗	嵜
5640	崟	崛	崑	崔	崢	崚	崙	崘	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇
5650	嶄	嶂	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍	巓	巒	巖	巛
5660	巫	已	巵	帋	帚	帙	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔
5670	幟	幢	幤	幇	幵	并	幺	麼	广	庠	廁	廂	廈	廐	廏	
5720		廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩	廬	廱	廳	廰	廴	廸
5730	廾	弃	弉	彝	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌	彎	弯
5740	彑	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從
5750	徙	徘	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝	悳	忿	怡	恠
5760	怙	怐	怩	怎	怱	怛	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟
5770	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙	悁	悍	惧	悃	悚	

目次へ　戻る　前へ　次へ　索引へ　検索する

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
5820		悄	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸	惠	惓	悴	忰	悽	惆
5830	悵	惘	慍	愕	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱	愍	愎
5840	慇	愾	愨	愧	慊	愿	愼	愬	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙
5850	慚	慫	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖	憇	憬	憔	憚
5860	憊	憑	憫	憮	懌	懊	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦
5870	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈	戉	戍	戌	戔	戛	
5920		戞	戡	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎	扞	扣	扛	扠	扨	扼
5930	抂	抉	找	抒	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿	拆	擔
5940	拈	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵
5950	捐	挾	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏	掉	掟	掵	捫
5960	捩	掾	揩	揀	揆	揣	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶
5970	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕	撓	撥	撩	撈	撼	
5A20		據	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧	舉	擠	擡	抬	擣	擯
5A30	攬	擶	擴	擲	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴	攵	攷
5A40	收	攸	畋	效	敖	敕	敍	敘	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛
5A50	斟	斫	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无	旡	旱	杲	昊
5A60	昃	旻	杳	昵	昶	昴	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨
5A70	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝	曁	暹	曉	暾	暼	
5B20		曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰	曵	曷	朏	朖	朞	朦
5B30	朧	霸	朮	朿	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤	枉	杰
5B40	枩	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤
5B50	柞	柝	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩	桀	桍	栲	桎
5B60	梳	栫	桙	档	桷	桿	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴
5B70	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘	椢	椦	棡	椌	棍	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
5C20		棔	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥	棹	棠	棯	椨	椪	椚
5C30	椣	椡	棆	楹	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽	楙	椰
5C40	楡	楞	楝	榁	楪	榲	榮	槐	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝
5C50	榻	槃	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂	樛	槿	權	槹
5C60	槲	槧	樅	榱	樞	槭	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲
5C70	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐	檍	檠	檄	檢	檣	
5D20		檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻
5D30	欅	蘖	櫺	欒	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃	歉	歐
5D40	歙	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤
5D50	殪	殫	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟	毬	毫	毳	毯
5D60	麾	氈	氓	气	氛	氤	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛
5D70	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗	泅	泝	沮	沱	沾	
5E20		沺	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫	洽	洸	洙	洵	洳	洒
5E30	洌	浣	涓	浤	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊	涵	淇
5E40	淦	涸	淆	淬	淞	淌	淨	淒	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭
5E50	湮	渮	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟	湃	渺	湎	渤
5E60	滿	渝	游	溂	溪	溘	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏
5E70	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿	滲	漱	滯	漲	滌	
5F20		漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯	潛	濳	潭	澂	潼	潘
5F30	澎	澑	濂	潦	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬	濔	濘
5F40	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟
5F50	瀰	瀾	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳	炮	烟	烋	烝
5F60	烙	焉	烽	焜	焙	煥	煕	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄
5F70	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎	燠	燬	燧	燵	燼	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
6020		燹	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰	爲	爻	爼	爿	牀	牆
6030	牋	牘	牴	牾	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃	狆	狄
6040	狎	狒	狢	狠	狡	狹	狷	倏	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩
6050	猥	猾	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻	獺	珈	玳	珎
6060	玻	珀	珥	珮	珞	璢	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙
6070	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞	璧	瓊	瓏	瓔	珱	
6120		瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸	瓷	甄	甃	甅	甌	甎
6130	甍	甕	甓	甞	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚	畩	畤
6140	畧	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣
6150	痂	疳	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙	痣	痞	痾	痿
6160	痼	瘁	痰	痺	痲	痳	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴
6170	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨	癩	癪	癧	癬	癰	
6220		癲	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎	皖	皓	皙	皚	皰	皴
6230	皸	皹	皺	盂	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻	眈	眇
6240	眄	眩	眤	眞	眥	眦	眛	眷	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿
6250	睾	睹	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼	瞽	瞻	矇	矍
6260	矗	矚	矜	矣	矮	矼	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼
6270	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔	碾	碼	磅	磊	磬	
6320		磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬	礫	祀	祠	祗	祟	祚
6330	祕	祓	祺	祿	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉	秕	秧
6340	秬	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗
6350	穉	穡	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘	窖	窩	竈	窰
6360	窶	竅	竄	窿	邃	竇	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢
6370	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙	笞	笵	笨	笶	筐	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
6420		筺	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴	筧	筰	筱	筬	筮	箝
6430	箘	箟	箍	箜	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏	箴	篆
6440	篝	篩	簑	簔	篦	篥	籠	簀	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣
6450	簧	簪	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐	籘	籟	籤	籖
6460	籥	籬	籵	粃	粐	粤	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹
6470	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯	糲	糴	糶	糺	紆	
6520		紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿	紵	絆	絳	絖	絎	絲
6530	絨	絮	絏	絣	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵	緇	綽
6540	綫	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅
6550	縊	縣	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻	縵	縹	繃	縷
6560	縲	縺	繧	繝	繖	繞	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽
6570	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖	纎	纛	纜	缸	缺	
6620		罅	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘	罟	罠	罨	罩	罧	罸
6630	羂	羆	羃	羈	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹	羮	羶
6640	羸	譱	翅	翆	翊	翕	翔	翡	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋
6650	耒	耘	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘	聚	聟	聢	聨
6660	聳	聲	聰	聶	聹	聽	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬
6670	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱	脛	脩	脣	脯	腋	
6720		隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥	腦	腴	膃	膈	膊	膀
6730	膂	膠	膕	膤	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀	臂	膺
6740	臉	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅
6750	與	舊	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘	艝	艚	艟	艤
6760	艢	艨	艪	艫	舮	艱	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡
6770	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹	苞	茆	苜	茉	苙	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
6820		茵	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅	茯	茫	茗	茘	莅	莚
6830	莪	莟	莢	莖	茣	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉	莨	菴
6840	萓	菫	菎	菽	萃	菘	萋	菁	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽
6850	萸	蔆	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮	蒂	葩	葆	萬
6860	葯	葹	萵	蓊	葢	蒹	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖
6870	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈	
6920		蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊	薨	蕭	薔	薛	藪	薇
6930	薜	蕷	蕾	薐	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹	蘊	蘓
6940	蘋	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣
6950	蚩	蚪	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫	蛔	蛞	蛩	蛬
6960	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿
6970	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙	
6A20		蝓	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄
6A30	螳	蟇	蟆	螻	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒	蠑	蠖
6A40	蠕	蠢	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁
6A50	衾	袞	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢	袍	袤	袰	袿
6A60	袱	裃	裄	裔	裘	裙	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊
6A70	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶	褸	襌	褝	襠	襞	
6B20		襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃	覈	覊	覓	覘	覡	覩
6B30	覦	覬	覯	覲	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸	訃	訖
6B40	訐	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅
6B50	誂	誄	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂	諚	諫	諳	諧
6B60	諤	諱	謔	諠	諢	諷	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠
6B70	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎	證	譖	譛	譚	譫	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
6C20		譟	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒	讓	讖	讙	讚	谺	豁
6C30	谿	豈	豌	豎	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊	貍	貎
6C40	貔	豼	貘	戝	貭	貪	貽	貲	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚
6C50	賽	賺	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓	賍	贔	贖	赧
6C60	赭	赱	赳	趁	趙	跂	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫
6C70	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟	蹂	踵	踰	踴	蹊	
6D20		蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁
6D30	躇	躅	躄	躋	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆	躱	躾
6D40	軅	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜
6D50	輟	輛	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉	轆	轎	轗	轜
6D60	轢	轣	轤	辜	辟	辣	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴
6D70	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋	逧	逶	逵	逹	迸	
6E20		遏	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘	遞	遨	遯	遶	隨	遲
6E30	邂	遽	邁	邀	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈	郛	鄂
6E40	鄒	鄙	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢
6E50	醫	醯	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖	釟	釡	釛	釼
6E60	釵	釶	鈞	釿	鈔	鈬	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿
6E70	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷	鋩	錏	鋺	鍄	錮	
6F20		錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭
6F30	鎔	鎹	鏖	鏗	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔	鐓	鐃
6F40	鐇	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩
6F50	鑰	鑵	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊	閔	閖	閘	閙
6F60	閠	閨	閧	閭	閼	閻	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖
6F70	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌	陏	陋	陷	陜	陞	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
7020		陝	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗	險	隧	隱	隲	隰	隴
7030	隶	隸	隹	雎	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆	霈	霓
7040	霎	霑	霏	霖	霙	霤	霪	霰	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉
7050	靜	靠	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁	靺	鞆	鞋	鞏
7060	鞐	鞜	鞨	鞦	鞣	鞳	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟
7070	韶	韵	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆	顏	顋	顫	顯	顰	
7120		顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃	飆	飩	飫	餃	餉	餒
7130	餔	餘	餡	餝	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅	饐	饋
7140	饑	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭
7150	駮	駱	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷	驅	驂	驀	驃
7160	騾	驕	驍	驛	驗	驟	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀
7170	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯	髫	髮	髴	髱	髷	
7220		髻	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲
7230	魄	魃	魏	魍	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟	鮠	鮨
7240	鮴	鯀	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱
7250	鯰	鰕	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮	鰛	鰥	鰤	鰡
7260	鰰	鱇	鰲	鱆	鰾	鱚	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫
7270	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈	
7320		鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩
7330	鶲	鷄	鷁	鶻	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭	鷯	鷽
7340	鸚	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩
7350	麸	麪	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝	黠	黥	黨	黯
7360	黴	黶	黷	黹	黻	黼	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒
7370	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷	齲	齶	龕	龜	龠	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
7420		堯	槇	遙	瑤	凜	熙									

コントロールコマンド一覧表

コントロールコードの機能は、代表的な機能を示しています。
数値は 16 進数で表記しています。<n> などは可変の数値を表わしています。

	コマンドニーモニック	コントロールコード	パラメータ範囲	機　　能
プリンタハード制御コマンド	DC1	11		受信データを有効とします。
	DC3	13		DC1 以外の受信データを無効とします。
	CAN	18		プリントバッファをクリアします。
	DEL	7F		直前の 1 文字をクリアします。
	ESC =	1B 3D		受信データの MSB を 0 とします。
	ESC >	1B 3E		受信データの MSB を 1 とします。
	ESC #	1B 23		MSB のコントロールを解除します。
	ESC 6	1B 36		シフトアウト側コントロールコード解除
	ESC 7	1B 37		シフトアウト側コントロールコード設定
	ESC @	1B 40		プリンタの初期化を行います。
	BEL	07		ブザーを鳴動します。
	ESC U <n>	1B 55 <n>	n=00 または n=30	片方向印字モードの解除
			n=01 または n=31	片方向印字モードの設定
	ESC <	1B 3C		印字ヘッドを左端まで戻します。
ホリゾンタルコマンド	CR	0D	*	印字復帰
	BS	08		1 文字分リバース方向へ戻します。
	HT	09		ホリゾンタルタブ位置へ移動
	ESC D <n1> <n2> ･･･・ <nk> NUL	1B 44 <n1> <n2> ･･･・ <nk> 00	n1, n2, ･･ , nk=01 ～ FF n1<n2< ･･･ <nk k=MAX20	ホリゾンタルタブ設定 ESC　D n1 n2 ･･･ nk NUL
	ESC $ <n1> <n2>	1B 24 <n1> <n2>	n2・n1=00・00 ～ 03・30	絶対印字位置指定 (1/60 インチ単位)

	コマンドニーモニック	コントロールコード	パラメータ範囲	機　　能
ホリゾンタルコマンド	ESC ￥ <n1> <n2>	1B 5C <n1> <n2>	n2・n1=00・00 ～ 09・90	右方向への相対印字位置指定 (ドット単位指定)
			n2・n1=F6・70 ～ FF・FF(2 の補数)	左方向への相対印字位置指定 (ドット単位指定)
	ESC Q <n>	1B 51 <n>	n=01 ～ FF	ライトマージン設定
	ESC ℓ <n>	1B 6C <n>	n=00 ～ A0	レフトマージン設定
	ESC a <n>	1B 61 <n>	n=00 または n=30	印字位置ぞろえ (左寄せ)
			n=01 または n=31	印字位置ぞろえ (センタリング)
			n=02 または n=32	印字位置ぞろえ (右寄せ)
			n=03 または n=33	印字位置ぞろえ (両ぞろえ)
バーチカルコマンド	LF	0A	*	1 改行します。
	ESC 0	1B 30		1/8 インチ改行量設定
	ESC 2	1B 32		1/6 インチ改行量設定
	ESC 3 <n>	1B 33 <n>	n=00 ～ FF	n/180 インチの改行量設定
	ESC A <n>	1B 41 <n>	n=00 ～ 7F	n/60 インチの改行量設定
	FF	0C	*	改ページします。
	ESC C <n>	1B 43 <n>	n=01 ～ 7F	行単位ページ長設定
	ESC C NUL <n>	1B 43 00 <n>	n=01 ～ 16	インチ単位のページ長設定
	ESC N <n>	1B 4E <n>	n=01 ～ 7F	ミシン目スキップ長の設定 (設定済み改行ピッチ単位)
	ESC O	1B 4F		ミシン目スキップの解除
	VT	0B	*	バーチカルタブ位置まで改行
	ESC B <n1> <n2> ･･･・ <nk> NUL	1B 42 <n1> <n2> ･･ ･･ <nk> 00	n1, ･･ , nk=01 ～ FF (n1< n2 < ･･･ < nk k= MAX 10)	VFU チャネル 0 の設定 (設定済み改行量の行単位) ESC B n1 n2 ･･･ nk NUL

	コマンド ニーモニック	コントロール コード	パラメータ範囲	機　　能
バーチカルコマンド	ESC b <n> <m1> <m2>・・・・ <mk> NUL	1B 62 <n> <m1> <m2>・・・・ <mk> 00	n= 00 ～ 07 m1,・・,mk=01 ～ FF (m1< m2 <・・・< mk k=MAX 10)	VFU チャネル n の設定 (設定済み改行量の行単位) ESC b n m1 m2 ・・・ mk NUL
	ESC / <n>	1B 2F <n>	n=00 ～ 07	VFU 使用チャネルの選択
	ESC J <n>	1B 4A <n>	n=00～FF　*	n/180 インチの改行
	ESC j <n>	1B 6A <n>	n=00～FF　*	n/180 インチの逆改行
文字指定コマンド	ESC P	1B 50		10CPI の ANK 文字モード設定
	ESC M	1B 4D		12CPI の ANK 文字モード設定
	ESC g	1B 67		15CPI の ANK 文字モード設定
	ESC p <n>	1B 70 <n>	n=00 または n=30	プロポーショナル ANK 文字モード解除
			n=01 または n=31	プロポーショナル ANK 文字モード設定
	ESC S <n>	1B 53 <n>	n=00 または n=30	スーパスクリプト文字モード設定
			n=01 または n=31	サブスクリプト文字モード設定
	ESC T	1B 54		スーパスクリプト / サブスクリプト 文字モード解除
	ESC R <n>	1B 52 <n>	 n=00 n=01 n=02 n=03 n=04 n=05 n=06 n=07 n=08 n=09 n=0A n=0B n=0C	国際文字の選択 USA フランス ドイツ イギリス デンマーク スウェーデン イタリア スペイン 日本 ノルウェー デンマーク II スペイン II ラテンアメリカ
	ESC % <n>	1B 25 <n>	n=00 または n=30	ダウンロード文字セット解除
			n=01 または n=31	ダウンロード文字セット設定

	コマンド ニーモニック	コントロール コード	パラメータ範囲	機　　能
文字指定コマンド	ESC t <n>	1B 74 <n>	n=00 または n=30	内蔵文字セット (イタリックセット)
			n=01 または n=31	内蔵文字セット (ASCII 拡張グラフィックセット)
			n=03 または n=33	内蔵文字セット (カタカナセット)
	ESC k <n>	1B 6B <n>	 n=00 n=01 n=02 n=05	ANK 書体選択 ローマン サンセリフ クーリエ OCR-B 相当
漢字指定コマンド	FS &	1C 26		漢字モード設定
	FS .	1C 2E		漢字モード解除
	FS SI	1C 0F		半角文字モード設定
	FS DC2	1C 12		半角文字モード解除
	FS r <n>	1C 72 <n>	n=00 または n=30	上付き 1/4 角文字モード設定
			n=01 または n=31	下付き 1/4 角文字モード設定
	FS k <n>	1C 6B <n>		漢字書体選択 コマンド単位で受け捨てます。
印字モード指定コマンド	SI	0F		ANK 縮小印字の設定
	ESC SI	1B 0F		
	DC2	12		ANK 縮小印字の解除
	ESC SP <n>	1B 20 <n>	n=00 ～ 7F	ANK 文字間スペース量の設定
	ESC – <n>	1B 2D <n>	n=00 または n=30	ANK アンダライン印字の解除
			n=01 または n=31	ANK アンダライン印字の設定
	ESC x <n>	1B 78 <n>	n=00 または n=30	高速 ANK 印字選択
			n=01 または n=31	高品位 ANK 印字選択
	ESC w <n>	1B 77 <n>	n=00 または n=30	ANK 縦 2 倍拡張印字モードの解除
			n=01 または n=31	ANK 縦 2 倍拡張印字モードの設定
	SO	0E		ANK/ 漢字の自動解除付横 2 倍拡張 印字モード設定
	ESC SO	1B 0E		
	DC4	14		ANK/ 漢字の自動解除付横 2 倍拡張 印字モード解除

	コマンド ニーモニック	コントロール コード	パラメータ範囲	機　能
印字モード指定コマンド	FS SO	1C 0E		ANK/ 漢字の自動解除付横 2 倍拡張 印字モード設定
	FS DC4	1C 14		ANK/ 漢字の自動解除付横 2 倍拡張 印字モード解除
	ESC W <n>	1B 57 <n>	n=00 または n=30	横 2 倍拡張印字解除
			n=01 または n=31	横 2 倍拡張印字設定
	ESC 4	1B 34		イタリック印字モード設定
	ESC 5	1B 35		イタリック印字モード解除
	ESC E	1B 45		強調印字モード設定
	ESC F	1B 46		強調印字モード解除
	ESC G	1B 47		2 度打ちモード設定
	ESC H	1B 48		2 度打ちモード解除
	ESC q <n>	1B 71 <n>	 n=00 n=01 n=02 n=03	特殊装飾文字の選択 特殊装飾解除 縁どり文字 影文字 影付き縁どり文字
	ESC ! <n>	1B 21 <n>	bit0 ～ bit7	ANK(漢字) 印字モード一括設定
			bit 0 =0 =1	10CPI 文字モード設定 (ESC P) 12CPI 文字モード設定 (ESC M)
			bit 1 =0 =1	プロポーショナル解除 (ESC p 0) プロポーショナル設定 (ESC p 1)
			bit 2 =0 =1	ANK 縮小解除 (DC2) ANK 縮小設定 (SI)
			bit 3 =0 =1	強調印字解除 (ESC F) 強調印字設定 (ESC E)
			bit 4 =0 =1	2 度打ちモード解除 (ESC H) 2 度打ちモード設定 (ESC G)
			bit 5 =0 =1	横拡張印字解除 (ESC W 0) 横拡張印字設定 (ESC W 1)
			bit 6 =0 =1	イタリック印字解除 (ESC 5) イタリック印字設定 (ESC 4)

	コマンド ニーモニック	コントロール コード	パラメータ範囲	機　能
印字モード指定コマンド	ESC ! <n>	1B 21 <n>	bit 7 =0 =1	ANK アンダライン解除 (ESC -0) ANK アンダライン設定 (ESC -1)
	FS ! <n>	1C 21 <n>	bit0 ～ bit7	ANK(漢字) 印字モード一括設定
			bit 0 =0 =1	横書きモード設定 (FS K) 縦書きモード設定 (FS J)
			bit 1 =0 =1	半角文字モード解除 (FS DC2) 半角文字モード設定 (FS SI)
			bit 2 =0 =1	横拡張印字解除 (ESC W 0) 横拡張印字設定 (ESC W 1)
			bit 3 =0 =1	漢字縦拡張印字解除 漢字縦拡張印字設定
			bit 4 =0 =1	1/4 角解除 (FS DC2) 1/4 角設定 (FS r n)
			bit 5 =0 =1	上付き 1/4 角設定 (FS r 0) 下付き 1/4 角設定 (FS r 1)
			bit 6	未使用
			bit 7 =0 =1	漢字アンダライン解除 (FS - 0) 漢字アンダライン設定 (FS - 1)
	FS S <n1> <n2>	1C 53 <n1> <n2>	n1=00 ～ 7F (左スペース) n2=00 ～ 7F (右スペース)	全角文字間スペース量の設定
	FS T <n1> <n2>	1C 54 <n1> <n2>	n1=00 ～ 7F (左スペース) n2=00 ～ 7F (右スペース)	半角文字間スペース量の設定
	FS U	1C 55		半角文字間スペース量補正の設定
	FS V	1C 56		半角文字間スペース量補正の解除
	FS - <n>	1C 2D <n>	n=00	漢字アンダライン解除
			n=01	細線 (1 ドット) アンダライン設定
			n=02	太線 (2 ドット) アンダライン設定
	FS x <n>	1C 78 <n>	n=00 または n=30	漢字高速印字モード解除
			n=01 または n=31	漢字高速印字モード設定

	コマンド ニーモニック	コントロール コード	パラメータ範囲	機　能
印字モード指定コマンド	FS W <n>	1C 57 <n>	n=00 または n=30	4 倍角印字モード解除
			n=01 または n=31	4 倍角印字モード設定
	FS J	1C 4A		漢字縦書きモード設定
	FS K	1C 4B		漢字横書きモード設定
	FS D	1C 44		半角縦書き組み文字指定
	ESC r n	1B 72 <n>		印字色指定 コマンド単位で受け捨てます
文字登録コマンド	ESC & NUL <m> <n> <ℓ> <w> <r>	1B 26 00 <m> <n> <ℓ> <w> <r>	20 ≦ m ≦ n ≦ 7F m : 登録開始文字コード n : 登録終了文字コード ℓ = 00 ～ 7F （左スペース） w = 00 ～ 25（文字幅） r = 00 ～ 7F （右スペース）	ダウンロード文字登録 ESC & NUL m n ℓ w r 文字データ 文字データは ℓ w r P1 … PK が 1 文字分 これを n － m ＋ 1 文字分転送
	ESC : NUL <n> NUL	1B 3A 00 <n> 00	n = 00 ～ 02, 05	文字セットコピー
	FS 2 <n1> <n2>	1C 32 <n1> <n2>	n1 = 77, 78 n2 = 21 ～ 7E n1・n2 : 登録文字コード	外字の登録 FS 2 n1 n2 文字データ（72 バイト）
イメージ印字指定コマンド	ESC K <n1> <n2>	1B 4B <n1> <n2>	n2・n1 = 00・00 ～ 03・30	8 ドット単密度イメージ転送 ESC K イメージデータ（n2 × 256 +n1 バイト）
	ESC L <n1> <n2>	1B 4C <n1> <n2>	n2・n1 = 00・00 ～ 06・60	8 ドット倍密度イメージ転送 ESC L イメージデータ（n2 × 256 +n1 バイト）
	ESC Y <n1> <n2>	1B 59 <n1> <n2>	n2・n1 = 00・00 ～ 06・60	8 ドット倍速度倍密度イメージ転送 ESC Y イメージデータ（n2 × 256 +n1 バイト）
	ESC Z <n1> <n2>	1B 5A <n1> <n2>	n2・n1= 00・00 ～ 0C・C0	8 ドット 4 倍密度イメージ転送 ESC Z イメージデータ（n2 × 256 + n1 バイト）

	コマンド ニーモニック	コントロール コード	パラメータ範囲	機　能
イメージ印字指定コマンド	ESC * <m> <n1> <n2>	1B 2A <m> <n1> <n2>	m = 00 n2・n1 = 00・00 ～ 03・30	8 ドット単密度イメージ転送 ESC * 00 n1 n2 イメージデータ （n2 × 256 +n1 バイト）
			m = 01 n2・n1 = 00・00 ～ 06・60	8 ドット倍密度イメージ転送 ESC * 01 n1 n2 イメージデータ （n2 × 256 +n1 バイト）
			m = 02 n2・n1 = 00・00 ～ 06・60	8 ドット倍速度倍密度イメージ転送 ESC * 02 n1 n2 イメージデータ （n2 × 256 +n1 バイト）
			m = 03 n2・n1 = 00・00 ～ 0C・C0	8 ドット 4 倍密度イメージ転送 ESC * 03 n1 n2 イメージデータ （n2 × 256 +n1 バイト）
			m = 04 n2・n1 = 00・00 ～ 04・40	8 ドット CRT グラフィックス転送 ESC * 04 n1 n2 イメージデータ （n2 × 256 +n1 バイト）
			m = 06 n2・n1 = 00・00 ～ 04・C8	8 ドット CRT グラフィックス II 転送 ESC * 06 n1 n2 イメージデータ （n2 × 256 +n1 バイト）
			m = 20 n2・n1 = 00・00 ～ 03・30	24 ドット単密度イメージ転送 ESC * 32 n1 n2 イメージデータ [(n2 × 256 +n1) × 3 バイト]
			m = 21 n2・n1 = 00・00 ～ 06・60	24 ドット単密度イメージ転送 ESC * 33 n1 n2 イメージデータ [(n2 × 256 +n1) × 3 バイト]
			m = 26 n2・n1 = 00・00 ～ 04・C8	24 ドット CRT グラフィックス II 転送 ESC * 38 n1 n2 イメージデータ [(n2 × 256 +n1) × 3 バイト]
			m = 27 n2・n1 = 00・00 ～ 09・90	24 ドット 3 倍密度イメージ転送 ESC * 39 n1 n2 イメージデータ [(n2 × 256 +n1) × 3 バイト]
			m = 28 n2・n1 = 00・00 ～ 13・20	24 ドット 6 倍密度イメージ転送 ESC * 40 n1 n2 イメージデータ [(n2 × 256 +n1) × 3 バイト]
	ESC ? <m> <n>	1B 3F <m> <n>	m = 4B, 4C, 59, 5A n = 00 ～ 04, 06, 20, 21, 26 ～ 28	イメージデータ転送コマンドの変換

	コマンドニーモニック	コントロールコード	パラメータ範囲	機 能
CSF コマンド	ESC EM <n>	1B 19 <n>	n=30	単票手差しモード設定
			n=34	CSF 自動給紙モード設定
			n=52	用紙排出
特殊コマンド	ESC ¦ <m> <n1> <n2> <P>	1B 7C <m> <n1> <n2> <P>	m=01 n2・n1=00・01 P=00：テーブル排出 P=01：スタッカ排出	単票排出方向設定コマンド
	ESC ¦ 0AH <n1> <n2> <P1> <P2> <P3> <D1>～<Dm>	1B 7C 0A <n1> <n2> <P1> <P2> <P3> <D1>～<Dm>		バーコード印字コマンド
	ESC ¦ 12H 02H 00H 01H <P2>	1B 7C 12 02 00 01 <P2>	P2=00 P2=01 P2=02 P2=03	リアトラクタモード 単票モード フロントトラクタモード ダブルトラクタモード
書式設定コマンド	STX D	02 44		書式フォーマット転送
	STX Q	02 51		書式指定
	STX R	02 52		書式名変更
	STX K	02 4B		書式削除
	STX T	02 54		書式のテスト印字
連続紙退避コマンド	STX V	02 56		連続紙の退避

詳しくは、「拡張コントロールコマンドの仕様」（73 ページ）を参照してください。

- 誤ったパラメータを設定すると、動作は保証されません。
- ESC, FS あるいは STX コードとそれに続く 1 バイトの組み合わせが上記の表にない場合は、ESC, FS あるいは STX コードとそれに続く 1 バイトは受け捨て、コマンドをリセットします。
- 無効コマンドは、コントロールコード列単位で受け捨てます。
- プリンタには 16 進コードで 1 バイトずつ入力してください。
- * 印のコマンド受信により、受信済み行メモリの印字が開始されます。
- 文字間隔の異なる文字、または密度の異なるイメージデータを1行に混在させた場合、行途中で印字が開始されることがあります。

拡張コントロールコマンドの仕様

MICROLINE 8720SE2 独自にサポートしているコントロールコマンドについて説明します。

ESC ¦ 0A n1 n2 P1 P2 P3 D1 ～ Dm　　バーコード印字コマンド

〔コード〕　1BH 7CH 0AH n1 n2 P1 P2 P3 D1 ～ Dm

〔機　能〕　バーコードを印字します。

ESC	¦	0A	n1	n2	P1	P2	P3	D1	･････	Dm-1	Dm

〔各パラメータの機能と仕様〕

n1, n2 ：P1 ～ Dm のパラメータ群の量（バイト数）を指定します。
　　　　バイト数＝ n1 ＋ n2 × 256

P1　　：バーコードの種類を指定します。

P1	バーコードの種類	文字種	桁　数
01H, 06H	JAN 標準	データ : 数字 0 ～ 9	12+CD (13)
02H	CODE_39	データ : 数字 0 ～ 9, 英字 A ～ Z, 記号 - $. / + % (SP) スタート / ストップ : *	可変 (Max 20)
03H	NW-7	データ : 数字 0 ～ 9, 記号 - $. / : + ¥ スタート / ストップ : a b c d e t n *	可変 (Max 20)
04H	Interleaved 2 of 5	データ : 数字 0 ～ 9	可変 (Max 20)
05H, 07H	JAN 短縮	データ : 数字 0 ～ 9	7+CD (8)
10H	カスタマバーコード	データ : 数字 0 ～ 9, 英字 A ～ Z, 記号 -	可変 (Min 7, Max 23)

P2　　：印字するエレメントを指定します。

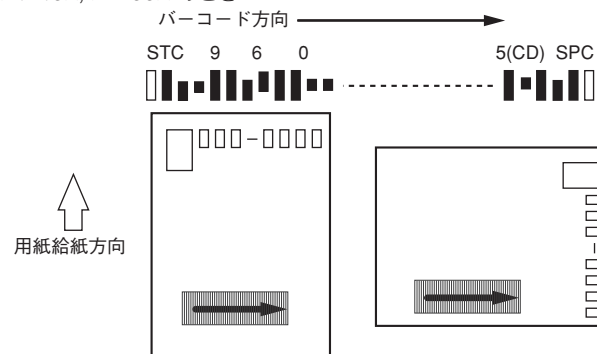
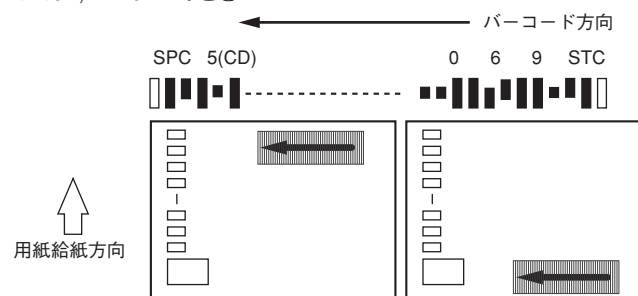
P2	エレメント種類	
	P1=01H ～ 07H	P1=10H
00H	バーエレメント	バーエレメント
01H	数字エレメント（OCR-B 相当フォント）	無効
02H	無効	バーエレメント（反転）
03H ～ FFH	無効	無効

注　P1=10H のとき P2=02H を指定すると、バーコード全体を 180 度回転して印字します。

〈P1=10H, P2=00H のとき〉

バーコード方向

STC　9　6　0　5(CD)　SPC

用紙給紙方向

〈P1=10H, P2=02H のとき〉

P3　：P1 により 2 通りの意味を持ちます。P3 の範囲を示します。

P1	P3
01H, 05H, 06H, 07H	フラグキャラクタ（30H ～ 39H のいずれか）
02H, 03H, 04H	データキャラクタ数 m（01H ～ 14H の範囲）
10H	データキャラクタ数 m（07H ～ 17H の範囲）

D1～Dm：データキャラクタを指定します。P1 によって異なります。

P1	D1 ～ Dm
01H, 06H	12 個（固定）
02H	1 個～ 20 個（Max）
03H	1 個～ 20 個（Max）
04H	1 個～ 20 個（Max）ただし、偶数個のみ
05H, 07H	7 個（固定）
10H	7 個（Min）～ 23 個（Mac）

〔バーコード種類別の仕様〕

NW-7

- スタート／ストップキャラクタの初期値は、ともに“a”です。

参考

NW-7 のスタート／ストップキャラクタは可変のため、データキャラクタ中に含めますが、他のバーコードについてはスタート／ストップ（マーク）はプリンタが自己発生します。

JAN コード

- JAN コード（標準および短縮）は、JIS X 0501 に準拠していますが、次の点で異なります。
  1. レフト／ライト／センターの各バーは下に突き出ず、他のバーエレメントと同じ長さです。
  2. <P1> = 01H, 05H の場合、左右のスペースは付加されません。
  3. <P1> = 01H の場合、フラグキャラクタはバーの下に印字されます。
- チェックディジット（CD）は、ホストコンピュータ側で設定してください。
- JAN 標準（<P1>=01H, 06H）および JAN 短縮（<P1>=05, 07H）の印字倍率を以下に示します。

バーコード種類	倍率	バーコード種類	倍率
JAN 標準（<P1>=01H）	1.3	JAN 標準（<P1>=06H）	1.7
JAN 短縮（<P1>=05H）	1.3	JAN 短縮（<P1>=07H）	1.7

Interleaved 2 of 5

- Interleaved 2 of 5 の桁数は、最大 20 桁まで設定できますが、偶数桁の設定のみが有効となります。

カスタマバーコード

- カスタマバーコードのフォーマットは以下の通りです。

  ﾌｫｰﾏｯﾄ　：ｽﾀｰﾄｺｰﾄﾞ＋新郵便番号＋住所表示番号＋ﾁｪｯｸﾃﾞｨｼﾞｯﾄ＋ｽﾄｯﾌﾟｺｰﾄﾞ
  桁 数　：（1）　（7）　（13）　（1）　（1）

- スタートコード、ストップコード、チェックディジットはプリンタが自己発生します。
  受信データにそれらが含まれている場合でも、プリンタでチェックディジットの算出を行い、スタートコード、ストップコード、チェックディジットを付加して印字します。

参考

住所表示番号 13 桁に対して下記の調整を行います。
・13 桁を超える場合
13 桁までをバーコードに変換し、それ以上の情報は無視します。制御コード＋数字コードであらわされる英字の制御コードが 13 桁目の場合、この制御コードまでをバーコードに変換します。
・13 桁に満たない場合
13 桁になるまで制御コード CC4 のバーコードを付加します。

〔その他　バーコード印字時の仕様〕

- バーコードを含む行は、印字方向の設定に関係なく、片方向印字になります。(カスタマバーコードを除く)
- 各バーコードにおいて、バーコード左右の空白（スペース）は付与されます。必要に応じて設定してください。(JAN の <P1> = (01H, 05H), カスタマバーコードを除く)
- バーコードの一部がライトマージンを超える場合、バーコードすべてを次の行のレフトマージン位置から印字します。また、バーコードの幅が印字範囲を超える場合、レフトマージン位置から印字し、ライトマージンを超えて印字します。
- バーコードの印字は、24 ピン全ピンで行うため、改行ピッチは 1/8 インチ改行に設定し、印字が重なるようにしてください。(カスタマバーコードを除く)
- バーコードの左右印字位置は、各行とも同じとなるように印字開始位置を設定してください。(カスタマバーコードを除く)
- 数字エレメントを設定すると、OCR-B 相当のフォントを印字しますが、フォントを持たないコードを受信した場合は、高品位 ANK フォント（クーリエ）で印字します。
- チェックディジットは、上位にて設定してください。プリンタにはチェックディジット機能はありません。(カスタマバーコードを除く)
- 強調印字モード中では、強調印字になりません。また、その他の文字修飾も無効になります。
- 誤ったパラメータを設定すると、動作は保証されません。

ESC ¦ 12 02 00 01 P2　　単票 / 連続紙の切り替えコマンド

〔コード〕　1BH 7CH 12H 02H 00H 01H P2

〔機　能〕　指定された媒体モードに切り替えます。

ESC	¦	12	02	00	01	P2

〔各パラメータの機能と仕様〕

P2　：媒体モードを選択します。

〈P2〉	モード
00H	リアトラクタモード
01H	単票モード
02H	フロントトラクタモード
03H	ダブルトラクタモード

- パラメータ <P2> が指定以外の場合は、コントロールコード列単位で受け捨てます。
- 指定された媒体モードを現在の媒体モードが同じ場合、コマンド単位で受け捨てます。
- 連続紙から単票に切り替えたときは、連続紙切り替え以前の単票モードに切り替わります。

付録

拡張コントロールコマンドの仕様

目次へ
戻る
前へ
次へ
索引へ
検索する

STX D　書式フォーマット転送

〔コード〕　02H 44H

〔機　能〕　書式のフォーマットをプリンタに登録します。

STX	D	ﾃﾞﾊﾞｲｽ名	:	書式名	n1	n2	書式データ 1	書式データ 2	…	書式データ n1

〔各パラメータの機能と仕様〕

デバイス名

：書式を転送するメモリ領域を指定します。
次の表を参考のうえ､｢BBM｣か「CRD」いずれかを指定します。

デバイス名	最大書式数	トータルポイント数
BBM	6	300
CRD	96	4800

（例）• BBM に 150 ポイントの書式を 2 つ登録すると、トータルポイント数が 300 になるので、これより多くの書式を登録できません。
• BBM に 20 ポイントの書式を 6 つ登録すると、最大書式数と一致するので、これより多くの書式を登録できません。

書式名 ：書式名を 4 桁の英数字で指定します。（例 : ABC1）
大文字と小文字の区別はありません。

n1　：印字開始位置数を 3 桁の 10 進数で指定します。
1 つの書式に設定できる位置数は、255 ポイント以下です。
指定範囲 : 001D ≦ n1 ≦ 255D

n2　：書式印字を行う用紙のページ長（1/6 インチ単位）を、2 桁の 10 進数で指定します。
指定範囲 : 01D ≦ n2 ≦ 99D（ページ長は 1/6 × n2 インチ）

書式データ

：印字開始位置（X 座標 , Y 座標）、文字間スペース、字形の順に指定します。

X 座標　：4 桁の 10 進数　指定範囲 : 0045D ～ 2448D
Y 座標　：4 桁の 10 進数　指定範囲 : 0030D ～ページ長
文字間スペース　：2 桁の 10 進数　指定範囲 : 00D ～ 24D
字形　：1 桁の 10 進数　文字サイズにより次の値を指定

字　形	値	字　形	値	字　形	値
標準	0	縦 2 倍	2	横 1/2 倍	4
横 2 倍	1	縦横 2 倍	3		

• X 座標 , Y 座標は、用紙の左上端を基点（X=0, Y=0）にした文字の中心位置を表します。
• X 座標 , 文字間スペースは、1/180 インチ単位で設定されます。
• Y 座標は 1/120 インチ単位で設定されます。

• 印字開始位置の Y 座標は、上の行から下へ順に設定し、印字の際に逆改行を伴わないようにしてください。
• 印字開始位置の位置精度は、X 軸 , Y 軸共に約± 2mm です。
• 用紙セット位置は、単票モード時はシートガイドを右に突き当てた状態、連続紙モード時は左側のピントラクタを右に突き当てた状態を標準にしています。
このとき、書式メニューの「ショシキ　インジ　イチ」は「5320S モード」にしてください。
• 作成した書式フォーマットは、必ずコンピュータ側で保存しておいてください。

STX Q　書式指定

〔コード〕　02H 51H

〔機　能〕　使用する書式を指定します。

STX	Q	n	ﾃﾞﾊﾞｲｽ名	:	書式名

〔各パラメータの機能と仕様〕

n　：2 桁の 10 進数で、書式を選択するかしないかを指定します。

〈n〉	
00	書式の選択をしません。 プリンタはバッファ内のデータを印字し、単票は排出、連続紙は退避します。
11	書式を選択します。 プリンタはバッファ内のデータを印字し、単票は排出、連続紙は退避します。
20	書式の選択をしません。 プリンタは、バッファ内のデータを印字します。このとき、用紙は移動せず、用紙の実際の位置にかかわらずコマンド受信時の行位置を、用紙の上端から 6.35mm の位置とみなします。
31	書式を選択します。 プリンタは、バッファ内のデータを印字します。このとき、用紙は移動せず、用紙の実際の位置にかかわらずコマンド受信時の行位置を、用紙の上端から 6.35mm の位置とみなします。

用紙の行位置が 6.35mm 以外の位置にある場合に n=31 で書式を選択すると、行位置がずれてしまいます。あらかじめ行位置を用紙の上端から 6.35mm に設定しておいてください。

デバイス名 , 書式名

- 使用する書式のデバイス名と書式名を指定します。
- 書式を選択する（n=11, 31）ときのみ有効です。
- デバイス名と書式名については76 ページを参照してください。

- 書式を選択してプリンタへ送信すると、プリンタは書式モードに入り、「書式」ランプが点灯します。
- 書式モードは電源スイッチを「OFF」にしても解除されません。

STX R　書式名変更

〔コード〕　02H 52H

〔機　能〕　書式名を変更します。

STX	R	ﾃﾞﾊﾞｲｽ名	:	旧書式名	SP	ﾃﾞﾊﾞｲｽ名	:	新書式名

〔各パラメータの機能と仕様〕

デバイス名：書式が登録されているメモリ領域を指定します。
旧書式名　：変更前の書式名（4 桁の英数字で指定します）
SP　　　　：スペース（1 文字分の空白）　20H または 32D
新書式名　：変更後の書式名（4 桁の英数字で指定します）

登録されているデバイス名（BBM と CRD）を変更することはできません。

STX K　書式削除

〔コード〕　02H 4BH

〔機　能〕　書式を削除します。

STX	K	ﾃﾞﾊﾞｲｽ名	:	書式名

- 書式モードにおいて、現在選択中の書式を削除した場合は、通常モードに切り替わります。

STX T　書式のテスト印字

〔コード〕　02H 54H

〔機　能〕
- 書式モードのとき、書式指定コマンドまたは操作パネルから指定した書式に対し、テスト印字を行います。
- 印字はすべてパイカサイズの HD ANK 文字で行われます。
- テスト印字では、選択した書式に設定されている印字開始位置に、設定されている字形，文字間隔で印字開始番号を印字します。
  （印字例）＊０１０
- " ＊ " の印字される位置が印字開始位置になります。

STX V　通帳退避コマンド

〔コード〕　02H 56H

〔機　能〕
- 連続紙の先端をピントラクタの位置まで後退させます。
- 22 インチ後退しても連続紙の先端を検出しない場合は、その時点で後退動作を終了します。
- 連続紙の後退動作は、2 回以上連続で行わないでください。

消耗品およびオプション品の紹介

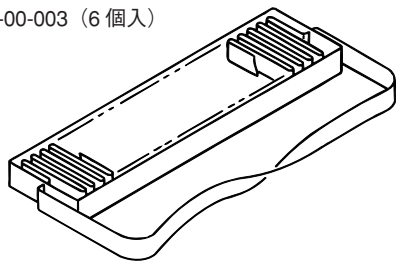
これらの消耗品およびオプション品は､販売店にて､型名を指定の上お求めください｡

消耗品

インクリボン

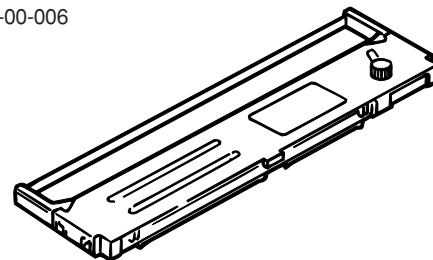
インクリボンは、商品本来の性能を発揮させるために、沖データ純正の消耗品をご使用ください。
純正品以外の消耗品をご使用になると、印刷品質の低下をはじめ本来の性能を発揮できない場合があります。
純正品以外の消耗品をご使用になって生じた不具合の対応は、無償保障期間中あるいは保守契約期間中であっても有償となります。(純正品以外の消耗品の使用が全て不具合を起こすわけではありませんが、ご使用にあたっては十分にご留意ください。)

インクリボンの寿命は､約 1000 万字（高速度 ANK）です。ただし､包装を解いたり､長時間放置していると短くなります。また、印字が薄くなったり、ほつれたりした場合は、早めに交換してください。インクリボンは製造年月 1 年以内に使用してください。

型名 : RN6-00-003（6 個入）

リボンカートリッジ

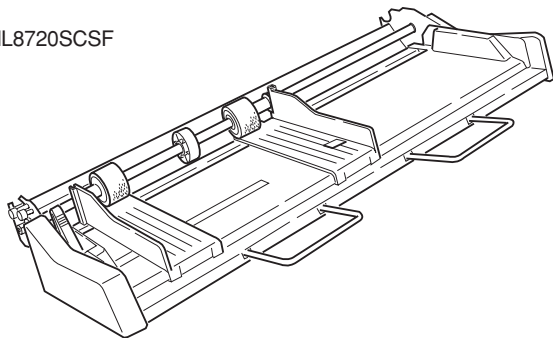
リボンカートリッジは、商品本来の性能を発揮させるために、沖データ純正の消耗品をご使用ください。
純正品以外の消耗品をご使用になると、印刷品質の低下をはじめ本来の性能を発揮できない場合があります。
純正品以外の消耗品をご使用になって生じた不具合の対応は、無償保障期間中あるいは保守契約期間中であっても有償となります。(純正品以外の消耗品の使用が全て不具合を起こすわけではありませんが、ご使用にあたっては十分にご留意ください。)

リボンカートリッジにはインクリボンが入っています。
インクリボンを 5 回交換したら、リボンカートリッジを交換してください。

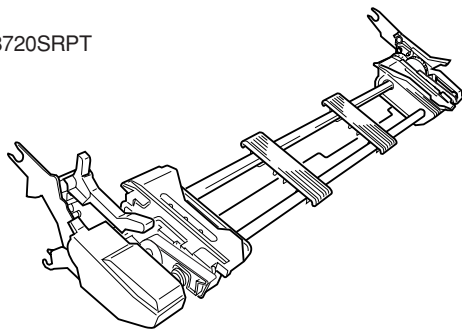
型名 : RBN-00-006

オプション品

カットシートフィーダ（CSF）

単票，はがきおよび複写紙を自動給紙します。

型名：ML8720SCSF

リアピントラクタ

連続紙をプリンタ後方から給紙します。

型名：ML8720SRPT

ネットワークカード

ネットワークに対応します。

型名：LAN7120E2

索　引

数字

A

H

J

O

T

W

あ

い

お

か

け

こ

MICRONLINE 8720SE2

ユーザーズマニュアル（応用編）

発行日　2009 年 4 月　第3版
発行者　株式会社 沖データ

43696104EE